

令和4年度

わかいやすい 予算書

祝 世界自然遺産登録決定



鹿児島県

徳之島町

集落担当職員一覧



徳之島町では集落担当職員を配置しています。
 駐在員と役場の懸け橋として活動しますので、何かありましたら
 お気軽に集落担当職員へ連絡してください。(代表電話：82-1111)

集落名	駐在員名	課名	集落担当職員	電話・内線
大原1	澤 照代	総務課	富山 早紀	211
大原2	井藤 美智子			
白井	不在			
尾母	不在	税務課	琉 喬至	173
南原	岸 ケイ子	総務課	福 美睦	214
南区	福田 哲也	税務課	住田 義和	142
		議会事務局	稲村 よう子	331
		総務課	富山 千夏	213
中区	西川 利男	社会教育課	東 幸樹	82-2904
		総務課	秋丸 哲郎	215
		農林水産課	白松 俊亮	244
東区	杉山 力	おもてなし観光課	米山 太平	104
		税務課	里村 哲修	143
		花徳支所	内山 亮平	84-0048
北区	幸多 勝弘	地域営業課	亀澤 大地	83-4111
		介護福祉課	白山 亮太	133
		農業委員会	盛 拓馬	272
亀徳	実山 正樹	耕地課	米島 武勇幾	233
		建設課	住田 直幸	253
徳和瀬	徳田 達夫	総務課	直 大生	214
		介護福祉課	佐武 克海	133
諸田	里内 吉司	おもてなし観光課	沖 よしみ	104
神之嶺	水野 榮安	総務課	白山 拓矢	215
井之川	保 和廣	税務課	池本 幸平	143
下久志	濱 睦男	総務課	上田 健太	211
旭ヶ丘	久保 英也	健康増進課	久保 鳴美	134
池間	為島 良一	耕地課	米原 祐磨	233
反川	満田 秀博	建設課	川畑 優也	253
大当	武島 成仁	学校教育課	成岡 葉子	82-1308
花時名	福 末仁	花徳支所	吉田 春奈	84-0048
前川	山口 史	花徳支所	南郷 生美	84-0048

新 村	井口 廣人	税 務 課	馬勝 慶紀	173
上花徳	保岡 幸博	水 道 課	保岡 健太	152
轟 木	吉 次子	農林水産課	鶴木 一真	244
畦	福留 勇	耕 地 課	林 孝俊	232
港 川	岩本 博	建 設 課	岩本 祥也	253
内千川	有川 一	花 徳 支 所	長井 翼	84-0048
山 里	安田 りつ子	住民生活課	政 大貴	121
金 見	太良 富彦	花 徳 支 所	森 淳	84-0048
手 々	稲 繁二	地域営業課	中島 美和	83-4111

【令和4年4月1日現在】

目次

1 予算の基礎知識

2 歳入

3 歳出

4 主な予算



一般会計

1.議会事務局	10
2.総務課	11~13
3.企画課	13~15
4.会計課	16
5.税務課	16~17
6.選挙管理委員会・監査	18
7.住民生活課	19~20
8.介護福祉課	21~24
9.保健センター	25~30
10.農業委員会	30~32
11.農林水産課	32~41
12.地域営業課	42~43
13.おもてなし観光課(新)	43~44
14.耕地課	45~46
15.建設課	46~49
16.学校教育課	49~51
17.社会教育課	52~54
18.花徳支所	55

特別会計

19.上水道事業	56
20.国民健康保険事業	56~57
21.農業集落排水事業	57
22.介護保険事業	58
23.公共下水道事業	59
24.後期高齢者医療	59~60

予算ってなんだろう？



1. 予算の基礎知識

Q 予算って何ですか？

A 予算とは、1年間の「収入」と「支出」を見積もることです。

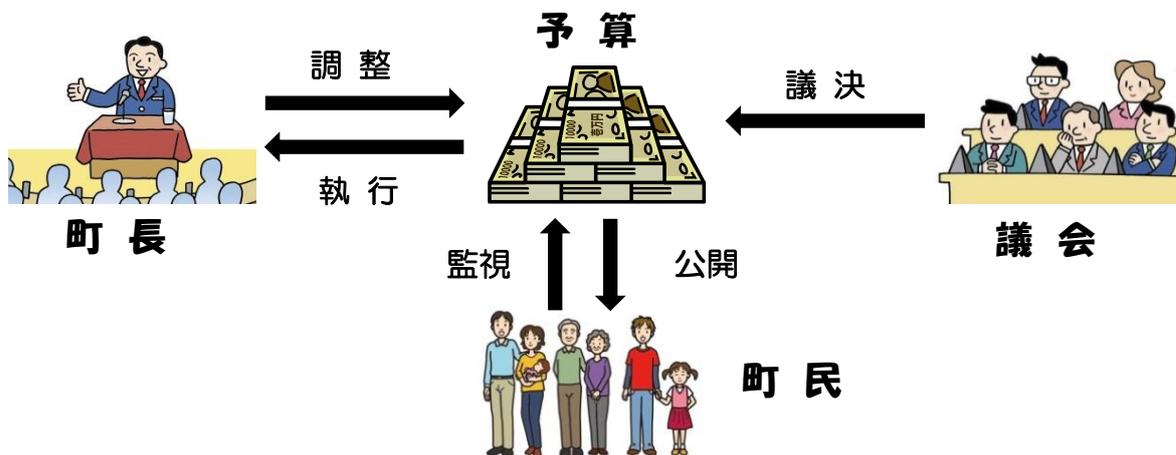
新しい年度が始まる前に、1年間（4月から翌年の3月まで）にどのくらいの収入があるか、その収入をもとにして、行政サービスをどのように行うのかを計画し、その費用を見積もります。これらの内容をまとめたものが予算書で、徳之島町に入ってくるお金のことを「歳入」、使うお金のことを「歳出」と呼んでいます。



Q 予算は、どうやって決まるの？

A 町長が予算案を作り、町議会へ提出します。
そして、町議会の審議と議決によって、予算が成立します。

町長は、各担当課の案を自分の考えに沿って予算案をまとめ、町議会に提出します。提出された予算案は、町民の代表である町議会議員により審議され、町議会の議決により予算が決められます。



Q 予算は変えられるの？

A 変えられます。補正予算といいます。



台風などの自然災害、社会情勢の変化等により当初見積もった経費に見直しが必要となった場合は、変更する予算案を作り当初予算と同じように町議会へ提出します。概ね6月、9月、12月、3月の定例議会で変更します。

Q 予算はどうやって決まっているの？

A 予算は、例年以下のように決まります。

予算が決まるまでには、徳之島町の場合約4か月かかります。担当課は事業の課題解決や新しい事業を実施するための予算を要望します。それを財政担当課が、社会情勢や財政状況などを考慮し、実際にどのくらいのお金が必要なのか検討します。お金が足りない場合は優先順位をつけることも重要となります。

12月上旬

予算編成方針の通知

12月下旬

担当課（局）予算見積り

1月上旬

財政担当査定・町長査定

2月中旬

予算案決定

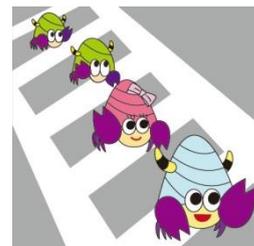
3月上旬

議会での審議・議決

4月～

新年度予算スタート

何度も調整を重ねて予算は決められているんだね。



Q 令和4年度の徳之島町の予算の規模は？

A 一般会計予算は、79億8,625万円、特別会計と合わせると119億1,780万7千円になります。

一般会計
って？

福祉、教育等の行政サービスや道路の整備や公営住宅の建設など基本的な行政サービスを行うための会計です。

特別会計
って？

特定の目的のための会計で、国民健康保険や介護保険など徳之島町には6の特別会計があります。

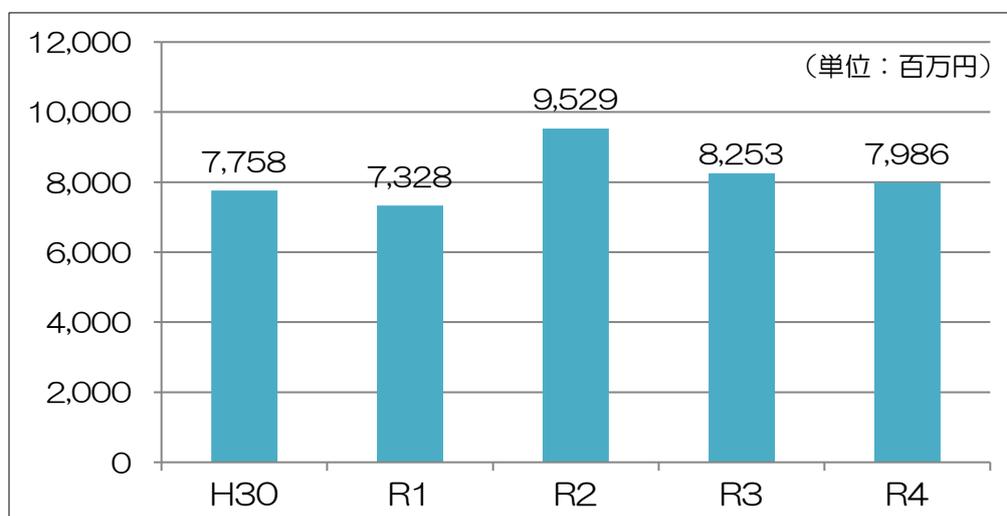
■令和4年度一般会計及び特別会計当初予算前年度比較

単位：千円

会 計 名		令和4年度	令和3年度	前 年 比
一 般 会 計		7,986,250	8,253,482	△267,232
特 別 会 計	国民健康保険事業	1,435,173	1,407,386	27,787
	農業集落排水事業	12,404	12,820	△416
	介護保険事業	1,174,732	1,173,468	1,264
	公共下水道事業	541,695	529,377	12,318
	後期高齢者医療	135,603	129,888	5,715
	上水道事業	631,950	379,858	252,092
合 計		11,917,807	11,886,279	31,528

Q 今年の予算は多いの？少ないの？

A 一般会計の過去5年間の推移は、以下のとおりです。



令和4年度は昨年度より3.2%減額予算となっています。



2. 歳入

Q 一般会計には、どんな歳入があるの？

A 一般会計の歳入には、町税や国や県からの補助金、施設の使用料や借入金等があります。

■令和4年度一般会計歳入予算

単位：千円

項 目		説 明	金 額	前年度比
自主財源		町が自主的に調達できる収入	2,031,747	△339,097
自主財源	町 税	皆さんが町に納めた税金です。	923,730	△5,135
	分担金及び負担金	事業に係る経費の一部を受益の程度に応じて利用者に負担していただくお金です。	47,608	△37,512
	使用料及び手数料	施設の利用や証明書を発行する際にいただくお金です。	138,461	1,714
	財産収入	町の財産を売却、貸付する際にいただくお金です。	37,932	△10,050
	寄附金	町へ寄付していただいたお金です。	402,702	0
	繰入金	各種基金（貯金・運用資金）を取り崩して使うお金です。	405,593	△295,757
	繰越金	前年度からの繰越金です。	30,000	0
	諸収入	いずれにも当てはまらない収入です。	45,721	7,643
依存財源		国や県から交付されたり、割り当てられるお金や町債（借金）	5,954,503	71,865
依存財源	譲与税・交付金・交付税	消費税や所得税など皆さんが国や県に納めた税金の一部です。使い道は自由です。	3,573,062	136,642
	国・県支出金	皆さんが国に納めた税金の一部。使い道は決められています。	1,716,141	52,523
	町 債	銀行などからの借入（借金）	665,300	△117,300
合 計			7,986,250	△267,232

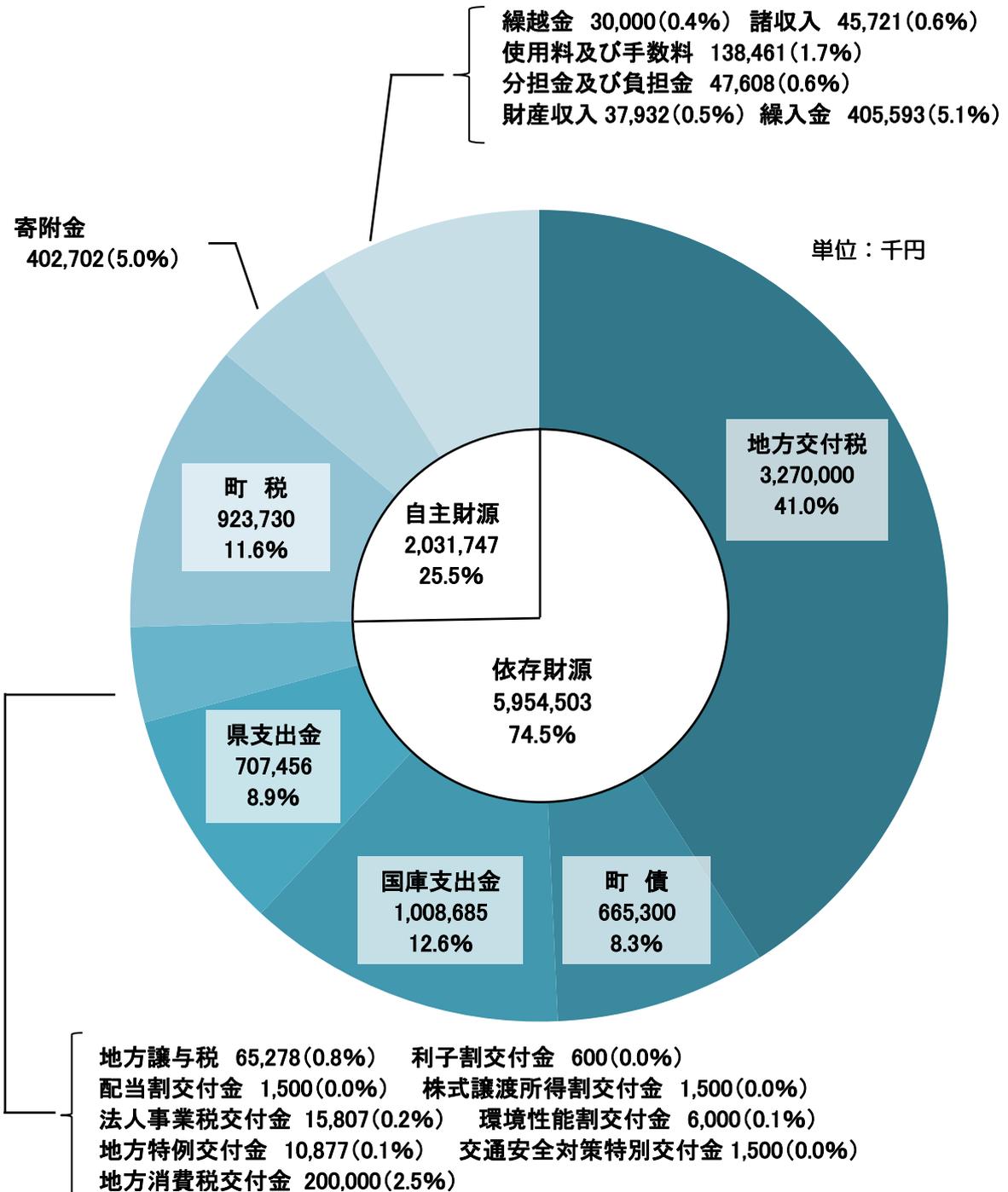
ちなみに・・・

依存財源には、地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付；地方交付税、交通安全対策特別交付金、国庫支出金、県支出金、町債などがあります。



Q 自主財源と依存財源の割合はどうなっているの？

A 徳之島町は自主財源が25.5%、依存財源が74.5%と歳入の多くを依存財源に頼っている状況にあります。



徳之島町は、歳入の多くを地方交付税などの依存財源に頼っている状況にあります。今後も貴重な自主財源である町税の確保に努め、国庫補助事業や交付税措置のある地方債の活用により健全な財政運営に努める必要があります。



3. 歳出

Q 一般会計には、どんな歳出があるの？

A 一般会計の歳出は、議会、民生、農林水産、土木などの分野に分けて支出しています。

■令和4年度一般会計歳出予算

単位：千円

項目	説明	金額	前年度比
議会費	議員の報酬や議会事務局職員の人件費、議会運営などに使う経費	96,993	7,334
総務費	庁舎などの管理、財政管理、町税の賦課徴収、戸籍など役場の全般的な仕事に使う経費	1,469,604	△236,966
民生費	児童、高齢者、心身障害者などの支援などに使う経費	1,833,029	114,802
衛生費	医療、公衆衛生、ごみなどの一般廃棄物の収集処理などに使う経費	899,104	△26,073
農林水産費	農林漁業の振興、技術の普及などに使う経費	832,161	△266,141
商工費	商工業の振興、観光振興などに使う経費	72,152	6,561
土木費	道路、河川、住宅などの公共施設の整備や維持管理に使う経費	783,906	△2,154
消防費	災害、風水害、地震等の災害から町民を守るための経費	328,884	66,883
教育費	学校の建設・管理、生涯学習、文化財保護など教育行政に使う経費	861,903	66,162
災害復旧費	災害復旧のために使う経費	2,504	51
公債費	事業を行うために国や金融機関から借り入れた町債（借金）の返済金	803,009	2,309
諸支出金	他の支出科目に含まれない経費をまとめたもの	1	0
予備費	緊急に支出を必要とする場合に備えて用意しているお金。	3,000	0
合計		7,986,250	△267,232

ちなみに・・・

各課が行う事業に合わせた項目から予算は支出されています。

- 総務費・・・総務課、企画課、会計課、税務課、選挙管理委員会、監査など
- 議会費・・・議会事務局 ○土木費・・・建設課 ○民生費・・・介護福祉課など
- 教育費・・・学校教育課、社会教育課
- 農林水産費・・・農林水産課、耕地課、地域営業課など
- 衛生費・・・健康増進課（保健センター）、住民生活課
- 商工費・・・おもてなし観光課（新）



Q 歳出は、どんな科目で支出されているの？

A 歳出は、給料、旅費、委託料、工事請負費など使う目的（節）ごとに支出されています。

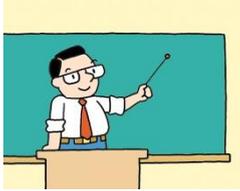
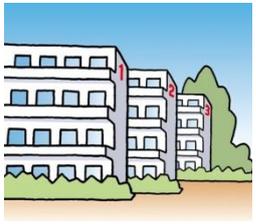
■一般会計主な支出区分

節	節の説明	経費の説明
報酬	議員報酬、委員報酬、会計年度任用職員報酬など	議員や各種委員に対する報酬を支出する経費です。
給料	特別職給、一般職給	町長、副町長、教育長、一般職員の給料を支出する経費です。
職員手当等	扶養手当、通勤手当、住居手当など	職員及び特別職の各種手当を支出する経費です。
共済費	地方公務員共済組合に対する負担金	職員の共済組織への負担金や臨時職員の事業主負担分を支出する経費です。
報償費	報償金	講演会講師への謝礼など役務の提供に対する支出をする経費です。
旅費	費用弁償、普通旅費	公務のための旅行に要する費用や島内移動のためのバス賃などを支出する経費です。
需用費	消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費、修繕費など	消耗品やガソリンの購入、印刷に係る経費、電気代、水道料などを支出するほか、庁舎の修理などの修繕に係る経費を支出する経費です。
役務費	通信運搬費、手数料、保険料など	郵便や電話等に係る経費のほか、検査手数料や公用車の損害保険料等を支出する経費です。
委託料		測量設計や健康診断等の業務委託に対して支出する経費です。
使用料及び賃借料		土地、建物等の不動産、会場借上げ、自動車、機械類のリース等を支出する経費です。
工事請負費		工事の費用を支出する経費です。
原材料費		工事や加工品生産のための原料・材料を支出する経費です。
備品購入費		机、椅子、自動車等の備品を購入する経費です。
負担金、補助及び交付金	負担金、補助金、交付金	各種団体等への負担金、補助金を支出する経費です。
扶助費		児童福祉法、身体障がい者福祉法等に基づき支出する経費。児童手当や障がい者医療費給付などがあります。
償還金、利子及び割引料	償還金	地方債の元利償還金のための支出のほか、過年度税収入の還付金等を支出する経費です。
積立金		庁舎整備基金など使い道が特定された基金の積立のために支出する経費です。
繰出金		特別会計の過不足に対して一般会計から支出する経費です。

Q 町民1人当たり、いくら使われているの？

A 町民1人当たり785,739円が以下の経費に使われています。(R4.4.1人口:10,164人)

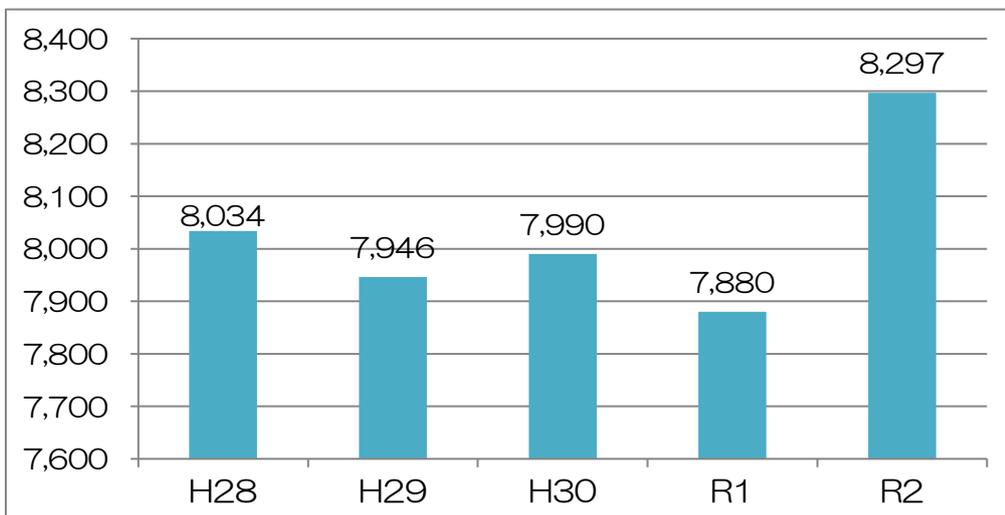
■令和4年度一般会計歳出予算

<p>町民一人当たり に使われる額 総額 785,739円 (前年度比 △13,707円)</p> 	<p>民生費 180,345円 (+13,915円)</p>  <p>高齢者・児童・障害者の福祉推進に</p>	<p>総務費 144,589円 (△20,712円)</p>  <p>総務管理・財務管理・ 企画調整・地域振興・ 税務事務などに</p>	<p>農林水産費 81,873円 (△24,510円)</p>  <p>農業・林業・畜産業・ 水産業の振興に</p>
<p>衛生費 88,460円 (△1,154円)</p>  <p>健康で衛生的な生活環境を保持するために</p>	<p>公債費 79,005円 (+1,448円)</p>  <p>町債の元金や利子、一時借入金の利子を支払うために</p>	<p>教育費 84,800円 (+7,723円)</p>  <p>学校教育・社会教育の充実、スポーツの振興などに</p>	<p>土木費 77,126円 (+987円)</p>  <p>道路や河川、公園、住宅等の社会資本整備に</p>
<p>消防費 32,358円 (+6,980円)</p>  <p>消防事務、災害時の被害軽減のための活動・予防に</p>	<p>議会費 9,543円 (+859円)</p>  <p>町議会の運営活動に</p>	<p>商工費 7,099円 (+746円)</p>  <p>商工業・観光の振興に</p>	<p>災害復旧費 246円 (+9円)</p>  <p>災害によって受けた被害の復旧に</p>

Q 町の借金はいくらぐらいあるの？

A 町の借金は8,296,765千円で、町民一人当たり816,289円になります。(R4.4.1人口：10,164人)

■地方債現在高の推移（平成28年度～令和2年度）（単位：百万円）



令和2年度は前年度よりも借金の残高が増えています。



Q 町の貯金はいくらぐらいあるの？

A 町の貯金は、一般会計分で3,084,690千円です。

事業の円滑な運営や地方債の償還等の支出に充てるための貯金を持っており、それを「基金」と言います。基金が多いほど財政的に余裕のある運営が可能になります。

■令和2年度末基金の状況

(単位：千円)

区 分	現 在 高
財政調整基金	1,149,532
減債基金	261,087
図書教育基金	2,540
庁舎整備基金	601,794
ふるさと創生基金	660
地域福祉基金	19,400
地域振興基金	31,971
中山間水と土基金	10,035
文化振興基金	13,404
公営住宅建設基金	15,268
ふるさと思いやり基金	752,904
自衛隊殉職者慰霊碑管理基金	889
徳之島用水基金	223,000
森林環境譲与税基金	2,206
合 計	3,084,690

4. 令和4年度主な予算

徳之島町の予算を知る旅に出発だ！！



<わかりやすい予算書の見方>

令和4年度の主な予算について、各課・局ごとに一般会計と特別会計に分けて掲載しています。

1	① 課名	総務課	② 職員研修事業
	係名	庶務係	
<p>③ 日々多様化する住民ニーズや行政課題に的確に対応できるよう、職員研修等を通じ職員の意識改革を進める等、人材育成に努めます。 職員の接遇について、適切な言葉遣いや丁寧な対応を心がけ、事務の適正化・迅速化・高度化を図り、質の高い町民サービスの提供に取り組めるよう研修を深めます。</p> <p>【R2年度実施内容】 ○マナー研修 ○法制執務研修 ○職員研修（公務員倫理・財政研修・課長・課長補佐研修・主査・係長研修等） ○人事評価研修 ○弁護士研修</p>			
④	⑤ 事業費		63千円
	⑤ 財源内訳		町負担額 63千円
	⑥ 主な経費		マナー研修 3千円 法制執務研修 60千円
			

- ① 課名・係名・・・事業を担当する課と係名です。お問い合わせはこちらをお願いします。
- ② 事業名・・・どういった事業を行っているのかについて書かれています。
- ③ 事業内容・・・事業に関する説明が書かれています。
- ④ 写真・イラスト・・・事業の内容がわかる写真やイラストです。
- ⑤ 事業費及び財源内訳・・・事業にかかる金額とそのお金を誰が負担しているのかについて書かれています。

少しでも疑問や質問がありましたら

各課へお気軽にお問い合わせください！！



📍 徳之島町役場

〒891-7192

鹿児島県大島郡徳之島町亀津7203

TEL:0997-82-1111(代表)

FAX:0997-82-1101

1. 議会事務局

1	課名	議会事務局	議会運営事業	
	係名			
<p>徳之島町議会の定例会及び臨時会、各種委員会の運営を行います。 インターネットによる議会中継や議会だよりなどでの広報に努めるほか、町民の方々に身近で親しみやすい徳之島町議会となるよう、昨年同様議会報告会も開催する予定です。 また、各定例会の会議録は町ホームページまたは、事務局並びに町立図書館でご覧になれます。</p> <p>【定例会】 3月、6月、9月、12月 【議会報告会】 開催日未定</p>				
		事業費	1,687千円	
		財源内訳	町負担額 1,687千円	
		主な経費	議会車馬賃	234千円
			臨時会会議録・議会だより印刷製本費（臨時会）	533千円
			会議録作成委託料（定例会）	790千円
			議会中継システム保守点検委託料	110千円
			議会報告会施設使用料	20千円

2	課名	議会事務局	議会議員研修事業
	係名		
<p>地域社会の発展と町民福祉の向上のために必要な課題意識と課題解決能力、議会議員としての資質の向上を図るために関係機関が実施する研修に参加します。</p> <p>【R4年度実施予定】 議員研修（5月） 奄美群島議員大会及び議員研修（6月） 正副議長研修会（7月） 市町村政研修（8月） 議会広報研修（11月） 議員研修（1月）</p>			
		事業費	2,931千円
		財源内訳	町負担額 2,931千円
		主な経費	議員研修旅費 2,931千円

2. 総務課

1	課名	総務課	職員研修事業	
	係名	庶務係		
<p>日々多様化する住民ニーズや行政課題に的確に対応できるよう、職員研修等を通じ職員の意識改革を進める等、人材育成に努めます。</p> <p>職員の接遇について、適切な言葉遣いや丁寧な対応を心がけ、事務の適正化・迅速化・高度化を図り、質の対価町民サービスの提供に取り組めるよう研修を深めます。</p> <p>【R4年度実施内容】 ○法制執務研修 ○職員研修（新人職員研修、課長・課長補佐研修、主査係長研修等） ○弁護士研修 ○マナー研修 ほか</p>				
		事業費	385千円	
		財源内訳	町負担額	385千円
			主な経費	研修会負担金 60千円 弁護士研修報償費 175千円 マナー研修報償費 150千円

2	課名	総務課	駐在員事業・集落活性化事業補助金	
	係名	文書係		
<p>多様化する住民ニーズに迅速に対応するため、本町の行政事務の円滑かつ有効的な運営をはかるため駐在員を配置しています。また、集落の自立と持続的な活動を支援するため、集落活性化補助金を交付しています。</p> <p>【事務内容】 (1) 周知及び伝達事項並びに印刷物等の配布及び掲示 (2) 徴収令書、その他告示書の配布 (3) 各種調査及び報告書、申告書等の配布及び取りまとめ (4) 非常災害発生の場合における状況報告 (5) 事実証明 (6) その他町長が命じた事項</p>				
		事業費	22,506千円	
		財源内訳	町負担額	12,506千円
			借入金	10,000千円
主な経費	駐在員車馬賃 87千円 駐在員業務委託料 17,987千円 駐在員損害保険料 212千円 集落活性化補助金 4,220千円			

3	課名	総務課	新庁舎建設事業（R2～R4）
	係名	財政係	

老朽化や耐震性等の現庁舎の抱える問題を解決し、防災拠点機能としての強化を図るため、新庁舎建設事業を行い、災害に強い庁舎の整備を行います。

【R4年度実施内容】 新庁舎外構工事、各システム等移設

	事業費	97,244千円	
	財源内訳	町負担額	17,244千円
		基金繰入金	80,000千円
	主な経費	増築棟ネットワーク構築	8,360千円
戸籍システム機器移設		1,219千円	
納付書等印刷機移設		165千円	
新庁舎外構工事		87,500千円	

4	課名	総務課	電算管理事業
	係名	電算係	

情報の多様化に備え、さまざまなセキュリティ脅威から情報資産の確保を行い、システムセキュリティの強化に努めています。

庁舎内機器の資産管理やウイルス対策ソフト等の更新、サーバー機器等の管理運営及び基幹システムやマイナンバー対応への準備を行っています。

	事業費	42,088千円	
	財源内訳	町負担額	42,088千円
		需用費	1,400千円
	主な経費	通信運搬費等	4,578千円
		各種保守委託料	7,225千円
		システム使用料	11,076千円
負担金		17,809千円	

<光インターネットを使ってみよう！>



☆光回線とは？

光回線とは、光ファイバーケーブルを使ったブロードバンド回線のことです。ISDNやADSLなどと比べると信号の減衰が少なく、ノイズの干渉に非常に強いのが特徴です。そして、光回線の最大のメリットは、データ通信速度の速さで、最大100Mbpsという速度で動画の視聴や音楽のダウンロードなど、高速インターネットを楽しめることもメリットの一つです。

☆光サービスの料金は？

光サービスの利用料金は、契約状況によって異なります。詳しくは下記にお問い合わせください。
（※徳之島町の光インターネットの申し込みができるエリアは、令和4年度より徳之島町全地区対象となります）

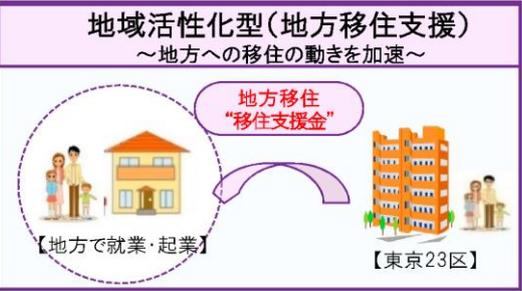
【お問い合わせ先】 徳之島ビジョン TEL：0997-86-4250

5	課名	総務課	消防関連事業
	係名	消防交通係	
<p>徳之島3町で運営している常備の徳之島地区消防組合の運営に係る経費の一部を負担しています。</p> <p>非常備である消防団員は町民の生命と財産を守るため、定期的な訓練及び防火活動、年末警戒等年間の活動に対しての報酬や火災、自然災害時の出動に対する手当、消防協会への負担金、また、消防資機材（消防車等）の購入、維持管理等町民の安全安心な暮らしづくりの推進に努めます。</p>			
		事業費	282,198千円
		財源内訳	県支出金 27千円 借入金 77,000千円 町負担額 205,171千円
		主な経費	徳之島地区消防組合分賦金 181,611千円
			大型水槽付消防車購入費 77,000千円
			消防団報酬、手当、旅費 13,343千円
			消防協会等負担金 4,655千円
			その他 5,589千円

3. 企画課

1	課名	企画課	交通政策事業（航路・航空・バス）
	係名	企画開発係	
<p>奄美群島における割高な移動コストの軽減を目的に、奄美群島振興交付金を活用し、飛行機や船の運賃軽減を行っています。</p> <p>また、島内のバス路線支援を目的に、県の補助金（地方公共交通特別対策事業補助金）を活用しながら島内バス路線の維持・活用に向けた取組を行っています。さらに令和元年度から徳之島高等学校の通学のためのバス定期券や回数券購入に係る補助事業を実施しています。その他、北部地区（手々～花徳）や尾母地区においてはデマンドバスを運行し、沿線住民の生活路線の確保に努めています。</p> <p>【令和4年度】</p> <p>○航路・航空運賃の軽減事業 ○島内バス路線支援事業 ○デマンドバス運行事業 ○高等学校バス通学支援事業 ○徳之島自動車学校運営事業</p>			
		事業費	63,470千円
		財源内訳	県支出金 9,788千円 借入金 18,100千円 町負担額 35,582千円
		主な経費	航空航路運賃軽減等事業 28,770千円
			地域公共交通活性化再生事業 3,800千円
			地方公共交通特別対策事業 23,600千円
			高等学校バス通学支援事業 300千円
			徳之島自動車学校運営事業 7,000千円

2	課名	企画課	ふるさと納税推進事業												
	係名	ふるさと思いやり応援推進係													
<p>徳之島町を想う全国の方々に、「徳之島町ふるさと思いやり基金」への寄附を募ります。 頂いた寄附金は、寄附者の意向に沿って、教育や福祉、観光事業等の施策に活用します。また、寄附をして下さった町外の皆様には地元の特産物を返礼品として贈り、地元特産物を通じて徳之島町の魅力をさらに高められるようPRしています。 【令和4年度】 ○ふるさと思いやり基金PR活動</p>															
 <p>クラウドファンディングにも挑戦！</p>			<table border="1"> <tr> <td>事業費</td> <td>403,459千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">財源内訳</td> <td>寄附金（企業版含む） 402,700千円</td> </tr> <tr> <td>ふるさと納税活用事業 759千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">主な経費</td> <td>報酬・手当・共済費 8,075千円</td> </tr> <tr> <td>報償物品費（返礼品+送料） 176,000千円</td> </tr> <tr> <td>事務費 52,945千円</td> </tr> <tr> <td>ふるさと納税活用事業補助金 759千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>積立金 165,680千円</td> </tr> </table>	事業費	403,459千円	財源内訳	寄附金（企業版含む） 402,700千円	ふるさと納税活用事業 759千円	主な経費	報酬・手当・共済費 8,075千円	報償物品費（返礼品+送料） 176,000千円	事務費 52,945千円	ふるさと納税活用事業補助金 759千円		積立金 165,680千円
事業費	403,459千円														
財源内訳	寄附金（企業版含む） 402,700千円														
	ふるさと納税活用事業 759千円														
主な経費	報酬・手当・共済費 8,075千円														
	報償物品費（返礼品+送料） 176,000千円														
	事務費 52,945千円														
	ふるさと納税活用事業補助金 759千円														
	積立金 165,680千円														

3	課名	企画課	移住就業・起業支援事業										
	係名	企画開発係											
<p>東京圏23区（在住者又は通勤者）から徳之島町内に移住し、移住支援金対象法人求人一覧に掲載した町内企業の求人に応募し就職した方、又は起業支援金の交付決定を受けた方等に、移住支援金を交付する事業を実施しています。 【令和4年度】 ○移住支援金</p>													
			<table border="1"> <tr> <td>事業費</td> <td>2,800千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">財源内訳</td> <td>県支出金 2,100千円</td> </tr> <tr> <td>町負担額 700千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">主な経費</td> <td>移住支援金 2,800千円</td> </tr> <tr> <td>・世帯（2人以上の家族） 1,000千円</td> </tr> <tr> <td>・18歳未満（子育て世帯加算） 600千円</td> </tr> <tr> <td>・単身者 1,200千円</td> </tr> </table>	事業費	2,800千円	財源内訳	県支出金 2,100千円	町負担額 700千円	主な経費	移住支援金 2,800千円	・世帯（2人以上の家族） 1,000千円	・18歳未満（子育て世帯加算） 600千円	・単身者 1,200千円
事業費	2,800千円												
財源内訳	県支出金 2,100千円												
	町負担額 700千円												
主な経費	移住支援金 2,800千円												
	・世帯（2人以上の家族） 1,000千円												
	・18歳未満（子育て世帯加算） 600千円												
	・単身者 1,200千円												

4	課名	企画課	移住定住促進事業							
	係名	企画開発係								
<p>徳之島町への移住定住を促進するための事業です。 ○移住促進パンフレット：鹿児島県などが都市圏で出展する移住イベントで配布。 ○定住促進住宅：民間の空き家を町が借り上げ、移住者へ転貸。（金見地区：1件） ○空き家バンク：空き家を貸したい・売りたい所有者の皆様から申込を受け、空き家を借りたい・買いたい希望者へ、町が空き家情報を紹介する制度です。</p>										
 <p>都市圏で行われている移住イベント</p>			<table border="1"> <tr> <td>事業費</td> <td>300千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">財源内訳</td> <td>家賃収入 300千円</td> </tr> <tr> <td>定住促進住宅管理費 300千円</td> </tr> <tr> <td>主な経費</td> <td></td> </tr> </table>	事業費	300千円	財源内訳	家賃収入 300千円	定住促進住宅管理費 300千円	主な経費	
事業費	300千円									
財源内訳	家賃収入 300千円									
	定住促進住宅管理費 300千円									
主な経費										

5	課名	企画課	広報事業（広報紙、町ウェブサイト、ふるさとCM）
	係名	広報統計係	

- ・町からのお知らせや身近な話題等を掲載した広報紙を毎月発行し、町内全世帯に配布します。
- ・町公式ウェブサイトを中心としたインターネットでの情報発信を強化するため、サイトやSNSの解析データの活用や、町職員の情報発信スキル向上のための研修を実施します。

	事業費	7,487千円	
	財源内訳	町負担額	7,345千円
	主な経費	諸収入	142千円
		印刷製本費	5,512千円
		委託料	1,676千円
		旅費	144千円
		使用料	106千円
	その他	49千円	

6	課名	企画課	長寿顕彰金
	係名	広報統計係	

100歳に達した方を健康長寿町民として称え、長寿栄誉賞を授与し顕彰金を支給しています。

 <p>長寿栄誉賞伝達</p>	事業費	620千円	
	財源内訳	町負担額	620千円
	主な経費	長寿顕彰金（5万円×12名）	600千円
		その他	20千円

7	課名	企画課	消費者行政活性化事業
	係名	広報統計係	

消費者被害を未然に防ぎ、消費者の皆様の権利を守るための取り組みです。
 啓発資料の全戸配布、大島消費生活相談所と共催で「移動消費生活講座」の開催により、消費者の皆様が正しい知識をもち消費者被害にあわないための啓発を行っています。
 また、年に4回の無料弁護士相談により、消費者の皆様が専門家に相談することができる機会を設けています。
 消費生活に関するトラブルについては、ひとりで悩まず、お気軽にご相談ください。
 ○徳之島町役場企画課（消費生活相談担当） 電話0997-82-1111（内線223）

 <p>移動消費生活講座</p>	事業費	719千円	
	財源内訳	県支出金	325千円
	主な経費	町負担額	394千円
		無料弁護士相談会	225千円
		啓発資料作成	471千円
	事務費	23千円	

4. 会計課

1	課名	会計課	会計業務予算
	係名	会計係	
<p>収入に関しては、町税(住民税や固定資産税など)、使用料(保育料や住宅使用料など)、手数料(戸籍手数料など)、分担金(土層改良分担金など)、負担金(保育所入所負担金など)、地方交付税、国庫補助金、県支出金といった公金を収納し、各課へ領収済み通知書を渡し、収入をとったことのお知らせします。</p> <p>支出に関しては、税額の変更などにより納め過ぎたお金を返す還付金やコピー用紙などの消耗品、物品の購入、研修の旅費などを適正か確認し、実際に支払いを行いません。</p>			
<p>住民・国・県</p> <p>町税・使用料・手数料・分担金 負担金・地方交付税・国庫</p> <p>申請・通知 → 振込・窓口収</p> <p>各課 ← 会計</p>		事業費	1,281千円
		財源内訳	町負担額 1,281千円
		主な経費	旅費 127千円 消耗品費 562千円 手数料 592千円

5. 税務課 (令和4年度より収納対策課と統合)

1	課名	税務課	地方税の賦課事務
	係名	賦課係	
<p>税務課では、個人住民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税等の賦課及び法人町民税、町たばこ税の申告納税の促進、各種証明の発行、台帳の管理・閲覧等の業務を行っております。町税について町民の理解を深め、税に関する意識の高揚を図り、町税の公平かつ適正な課税を行い、住民サービスの根本をなす自主財源の確保に努めています。</p>			
		事業費	6,390千円
		財源内訳	町負担額 6,390千円
		主な経費	納税通知・納付書等消耗品 1,250千円 各種税金研修会等旅費 405千円 各協議会負担金 322千円 登記地図管理システムリース 619千円 固定資産税標準宅地鑑定業務委託 1,870千円 その他 1,924千円

2	課名	税務課	出張徴収
	係名	徴収係	
<p>関西(H30・H31)、関東(R4)、鹿児島を中心に島外の滞納者と直接面談し、納付依頼、徴収、誓約、財産調査等を行い徴収率の向上、納税意識の啓発等に努めています。</p>			
		事業費	411千円
		財源内訳	町負担額 411千円
		主な経費	旅費(2名)×4日間 311千円 レンタカー 80千円 高速、駐車場代 20千円

3	課名	税務課	コンビニ及びPay払い収納
	係名	徴収係	
<p>・コンビニエンスストア及びスマホ決済アプリを利用し、町税等の納付ができます。夜間や休日を問わず24時間支払えますので、平日に納付することが難しい方などは、是非ご利用ください。</p> <p>*以下の納付書はコンビニエンスストア及びスマホ決済アプリではお支払ができません。 ×バーコードが無いもの ×金額を訂正したもの ×バーコードが読めないなど受付ができないもの ×納付書1枚あたりの金額が30万円を超えるもの ×納付期限を過ぎたもの</p>			
		事業費	780千円
		財源内訳	町負担金 780千円
		主な経費	【運転資金】 コンビニ収納基本料金 66千円 コンビニ収納取扱手数料 627千円 コンビニ用紙代 87千円

<令和4年度各種税金納期一覧表>

今年度の各種税金の納期限は次のとおりになります。

税目	納期限	
軽自動車税	5月31日	
固定資産税	1期：5月31日	2期：8月1日
	3期：12月27日	4期：2月28日
町県民税	1期：6月30日	2期：8月31日
	3期：10月31日	4期：1月31日
国民健康保険税 (予定)	1期：6月30日	2期：8月31日
	3期：10月31日	4期：1月4日
	5期：2月28日	

納期内納税にご協力をお願いします。



【問い合わせ先】 税務課 徴収係 TEL: 82-1111 (内171・172・173)

6. 選挙管理委員会・監査委員会

1	課名	選挙管理委員会	選挙管理委員事務
	係名		
<p>公職選挙法及び同法施行令、町条例その他委員会規定に基づき、町選挙管理委員会の管理する選挙又はその他の事務について、実施に関する必要な事項を図る。</p> <p>(内容) ○定例委員会(月1回) ○定時登録(選挙人名簿の差し替え、年4回) ○永久選挙人名簿調整</p>			
		事業費	2,025千円
		財源内訳	町負担額 2,025千円
		主な経費	定例委員会報酬 1,572千円 旅費 232千円 その他 221千円
2	課名	選挙管理委員会	明るい選挙推進協議会事務
	係名		
<p>民主主義の理想である信頼される政治の確立企図し、この理想現実のために選挙人の常時啓発に全力を挙げ明るい選挙の実現を期する目的</p> <p>(内容) ○政治意識の高揚を図る。 ○関係機関及び団体の連絡調整を図る。 ○高校生を対象に選挙の出前授業</p>			
		事業費	178千円
		財源内訳	町負担額 178千円
		主な経費	総会報酬 24千円 旅費 117千円 その他 37千円
3	課名	選挙管理委員会	監査事務
	係名		
<p>常に法令及び町行政の全般にわたる調査研究に努め、監査に当たっては町行政の適法性又は妥当性の保証を旨とし、公正で合理的かつ効率的な町行政の確保を図る。</p> <p>(内容) ○例月現金出納検査(通帳、基金台帳等) ○決算監査を実施、意見書作成 ○他随時監査の計画(備品台帳監査、肉用牛監査等)</p>			
		事業費	1,555千円
		財源内訳	町負担額 1,555千円
		主な経費	総会報酬 672千円 旅費 741千円 その他 142千円

7. 住民生活課

1	課名	住民生活課	戸籍住民係
	係名	戸籍住民係	

住民異動届の受付、住民票関係証明書、印鑑登録・印鑑登録証明書、戸籍謄抄本等の交付、出生・死亡・婚姻・離婚・転籍等の戸籍に関する届出、個人番号カードの交付、中長期在留者居住地等の届出事務、犯罪人名簿に関する事、成年被後見人及び保佐人並びに破産者に関する事、埋火葬及び改葬の許可に関する事、人口動態調査に関する事、人権相談に関する事務を行っております。

	事業費	20,100千円	
	財源内訳	国庫補助金	11,887千円
		手数料	5,614千円
町負担額		2,599千円	
主な経費	報償費	120千円	
	旅費	319千円	
	需用費	1,000千円	
	通信運搬費	20千円	
	委託料・戸籍システム使用料	13,857千円	
	負担金	4,784千円	

2	課名	住民生活課	国民年金事業
	係名	国民年金係	

○国民年金の加入手続き ○国民年金保険料納付方法の変更 ○年金手帳の再交付申請
 ○国民年金保険料の納付が困難なときの保険料免除申請 ○年金を受け取るための請求手続き
 ○障害年金・遺族年金の申請 ○国民年金基金に関する手続き等を行っております。

その他の国民年金に関する相談、申請の受付も行っております。

	事業費	2,629千円	
	財源内訳	国庫補助金	2,629千円
		会計年度任用職員	2,325千円
主な経費	その他	304千円	

**マイナンバー制度に関する
お問い合わせは住民生活課まで。**

TEL:82-1111(内123)



3	課名	住民生活課	ハブ対策事業	
	係名	環境衛生係		
<p>徳之島町内からハブを1匹3,000円で買取り、ハブに町民がかまれることがないようにする事業です。またハブに咬まれた際の医療費なども助成しています。</p>				
		事業費	12,425千円	
		財源内訳	町負担額	6,425千円
			県支出金	6,000千円
主な経費	ハブ買上代	12,000千円		
	ハブ咬傷費助成	400千円		
	負担金	25千円		

4	課名	住民生活課	ごみ処理事業	
	係名	環境衛生係		
<p>徳之島町内のごみなどを適切に処理し、徳之島町の環境衛生に関する事業です。</p>				
		事業費	39,494千円	
		財源内訳	町負担額	39,494千円
			家庭ごみ委託料	39,494千円
主な経費				

5	課名	住民生活課	徳之島3町ネコ対策事業	
	係名	環境衛生係		
<p>野良猫等の増加による、アマミノクロウサギなどの徳之島に生息する希少野生動物への捕食被害を防止することを目的に、野良猫を捕まえて不妊手術を行い、また元いた場所へ戻す事業です。</p>				
		事業費	13,230千円	
		財源内訳	町負担額	5,292千円
			県支出金	7,938千円
主な経費	ネコ手術代	2,880千円		
	臨時職員賃金	3,840千円		
	その他	6,510千円		

8. 介護福祉課

1	課名	介護福祉課	子育て援助活動支援事業（ファミリーサポート）	
	係名	児童福祉係		
<p>地域において育児や介護の援助を受けたい方と行いたい方が会員となり、会員同士で支え合うことを目的とする。現在、県内に設置されているファミリー・サポート・センターは、すべて育児に関する援助活動を行っている。ファミリー・サポート・センターに事前に登録している援助依頼会員と援助提供会員は、ファミリー・サポート・センターを介してサービスを依頼または提供することになっている。</p> <p>利用内容として、保育施設までの子どもの送迎や学童保育終了後の子どもの預かり、冠婚葬祭時などによる外出時に子どもの預かりなど。原則として、預かる場所は提供会員の自宅となっている。</p>				
		事業費	2,180千円	
		財源内訳	国庫補助金	726千円
			県支出金	726千円
主な経費	町負担額	728千円		
	事業所への委託料	2,180千円		

2	課名	介護福祉課	地域子育て支援拠点事業（われんきゃ広場）	
	係名	児童福祉係		
<p>地域社会における子育て中の親子の交流促進や育児の相談等を実施し、親子が気兼ねなく集うことで子育てに対する孤立感や負担感を解消し、子育てする家庭の支えとなることを目的とする。</p> <p>亀津地区では週3日、出張広場として前川生活館で週1日、午前10時～午後3時でベビーマッサージや絵本あそび、食育教室、カレンダー身体測定など他にも親子で楽しめる様々なイベントを行っている。</p>				
		事業費	5,700千円	
		財源内訳	国庫補助金	1,900千円
			県支出金	1,900千円
主な経費	町負担額	1,900千円		
	事業所への委託料	5,700千円		

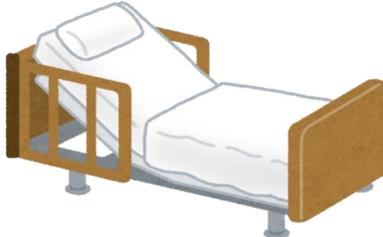
3	課名	介護福祉課	病児保育事業	
	係名	児童福祉係		
<p>保育施設や小学校等で体調不良が原因で集団生活が困難で、さらに保護者の事情により保育できない等の場合において保育することを目的とする。</p> <p>利用する際には、事前登録をし病歴やかかりつけ病院の確認が必要となっている。利用対象児は生後3か月～小学6年生までで、利用場所は対象児の自宅、保育者の自宅または専用スペースとなっている。</p>				
		事業費	5,100千円	
		財源内訳	国庫補助金	1,700千円
			県支出金	1,700千円
			町負担額	1,700千円
主な経費	事業所への補助金	5,100千円		

4	課名	介護福祉課	敬老バス乗車補助事業	
	係名	老人福祉係		
<p>75歳以上の高齢者を対象としてバス乗車料金を全額補助します。経済的な負担を軽減することでバス利用による通院や買い物等の外出を容易にし、日常生活活動の維持を図ります。</p>				
		事業費	4,200千円	
		財源内訳	借入金	4,200千円
			事業所への委託料	4,200千円
		主な経費		

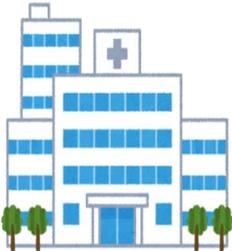
5	課名	介護福祉課	ひとり親家庭医療費助成事業	
	係名	児童福祉係		
<p>ひとり親家庭等の一部を助成することにより、ひとり親家庭の生活の安定と福祉の向上を目的としています。</p> <p>対象者は徳之島町内に住所があり、医療保険に加入しているひとり親家庭等の方が対象になります。</p>				
		事業費	6,600千円	
		財源内訳	県支出金	3,300千円
			借入金	3,300千円
		主な経費	ひとり親家庭医療費助成	6,600千円

6	課名	介護福祉課	出産祝金事業	
	係名	福祉係		
<p>近年、全国的な少子化が進んでおり、徳之島町においても出生数は減少傾向にあります。そのような中で、少子化対策の一環として出産を奨励し、次代を担う子供のすこやかな成長を願い、児童福祉の向上に資するため、出産祝金を支給することを目的とする。</p>				
		事業費	13,960千円	
		財源内訳	町負担額	13,960千円
			主な経費	出産祝金支給 その他

7	課名	介護福祉課	障がい者・児補装具給付事業	
	係名	福祉係		
<p>身体障がい者及び18歳以上の難病患者等の職業その他日常生活の能率の向上を図ることを目的として、また身体障がい児及び18歳未満の難病患者等については、将来、社会人として自立自活するための素地を育成・助長すること等を目的とし、身体障がい者・児の身体の状態、性別、年齢、職業、教育、生活環境等の諸条件を考慮して支給されるものである。</p>				
		事業費	5,000千円	
		財源内訳	国庫補助金	2,500千円
			県支出金 町負担額	1,250千円 1,250千円
主な経費	障がい者補装具給付事業 障がい児補装具給付事業	3,500千円 1,500千円		

8	課名	介護福祉課	障がい者・児日常生活用具給付事業	
	係名	福祉係		
<p>障がい者等に対して、日常生活用具を給付することにより、日常生活活動の便宜を図り、障がい者等の福祉の増進に資することを目的とする。</p>				
		事業費	5,000千円	
		財源内訳	国庫補助金	2,500千円
			県支出金 町負担額	1,250千円 1,250千円
主な経費	障がい者日常生活給付事業 障がい児日常生活給付事業	4,500千円 500千円		

9	課名	介護福祉課	重度心身障がい者医療費助成事業	
	係名	福祉係		
<p>重度心身障がい者の健康の保持増進を図りもって重度心身障がい者の福祉の向上に資するために行う。</p> <p>対象者は、児童福祉法により設置された判定機関において知能指数が35以下と判定された者、身体障がい者手帳の1級又は2級に該当する障がいを有するもの、手帳の交付を受けた者で省令別表の3級に該当する障がいを有し、かつ、判定機関において知能指数が50以下と判定された者。</p>				
		事業費	27,000千円	
		財源内訳	県支出金	13,500千円
			借入金	13,500千円
主な経費	重度心身障がい者医療費助成	27,000千円		

10	課名	介護福祉課	障がい者・障がい児施設訪問旅費助成事業	
	係名	福祉係		
<p>心身障がい児及び身体障がい児（者）の療育を目的として島外の医療機関等に通院、又研修する際に、心身障がい児及び身体障がい児（者）の家族が付添いのために必要な旅費を助成し、もって福祉の増進を図るとともに、心身障がい児及び身体障がい児（者）の属する家庭の負担軽減を図ることを目的とする。</p> <p>対象者は本町に居住（出身）を有し、18歳未満の者（以下「対象児（者）」という。）並びにその保護者とする。また心身障がい児（者）が施設に入所したとき、定期的訪問に必要な旅費の一部を助成することにより、対象世帯の生活安定と心身障害児（者）の福祉の向上を図ることを目的とする。</p>				
		事業費	1,100千円	
		財源内訳	町負担額	1,100千円
			主な経費	障がい者・障がい児施設訪問旅費助成事業

9. 保健センター

1	課名	健康増進課	小児・成人・高齢者予防接種助成事業		
	係名	保健センター			
<p>「予防接種で子供・成人・高齢者を病気から守ろう」と、町内の医療機関で予防接種を実施しています。病気に対する抵抗力（免疫）をつけ感染・発病・重症化を予防等を目的として実施しています。</p> <p>【令和3年度実施内容】 ○小児用予防接種（個別接種・集団接種）○任意おたふくかぜ予防接種（個別接種）○任意インフルエンザ予防接種（個別接種）○子宮頸がん予防接種（個別接種）○高齢者予防接種（肺炎球菌・インフルエンザ）○風しん抗体検査・予防接種（個別受診・接種）</p>					
			事業費	37,376千円	
			財源内訳	町負担額 37,376千円	
			主な経費	医療材料費（ワクチン代）	7,869千円
				予防接種委託料（医療機関への委託料）	
定期予防接種	27,240千円				
	任意予防接種	1,605千円			
	その他	662千円			

2	課名	健康増進課	歯科保健事業		
	係名	保健センター			
<p>生涯を通じた歯科保健、8020達成のため各ライフスタイルに合わせた取り組みを行う。</p> <p>【事業内容】 ○妊婦歯科健診 ○1歳6か月歯科健診 ○3歳児歯科健診 ○歯科相談 ○歯周病健診 ○8020表彰 ○歯の健康標語表彰 ○われんきゃ歯っぴいクラブ（地域ぐるみ歯科保健対策推進協議会）</p>					
			事業費	1,128千円	
			財源内訳	町負担額 1,128千円	
			主な経費	歯科相談・検診報償費	672千円
				その他（医療材料費、消耗費等）	423千円

3	課名	健康増進課	健康増進事業	
	係名	保健センター		
<p>がんの早期発見・治療を目的に、がん検診を集団健診で実施しています。早期のがんは自覚症状がないため気づきにくいことから、節目年齢の対象者には検査費用を助成し、受診しやすい環境整備を行っています。</p> <p>【がん検診・各種検診】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・胃がん、大腸がん、前立腺がん、胃がん、腹部超音波、骨粗しょう症検査 等（特定健診と同時実施） ・子宮がん検診、乳がん検診 ・肺がん検診、結核検診 				
		事業費	24,428千円	
		財源内訳	国庫補助金	50千円
			県支出金	800千円
実費弁償金	6,600千円			
主な経費	町負担額	16,978千円		
	問診等介助報償費	135千円		
	事務費	2,505千円		
		各種検診委託料	21,788千円	

4	課名	健康増進課	自殺対策事業	
	係名	保健センター		
<p>「生きにくさ」を感じる要因を減らし「生きやすさ」を促す。市民のいのちを守る（いのちまぶる）推進体制を発足しました。徳之島町に暮らすすべての市民の方を対象にした自殺対策の普及啓発活動や、周囲の人の変化に気づき適切な支援につなげられる人材育成のための講演会や臨床心理士による個別相談会を実施。また、児童生徒向けのがん教育とSOSの出し方教育を実施。庁内を横断した連携体制と、各種機関との連携体制構築など、市民の「生きる」を支えるネットワークの構築を目指します。</p>				
		事業費	1,246千円	
		財源内訳	県支出金	713千円
			町負担額	533千円
主な経費	こころの健康相談	821千円		
	いのちの授業	185千円		
	ゲートキーパー養成	105千円		
	普及啓発活動	135千円		

5	課名	健康増進課	ハイリスク妊産婦等支援事業
	係名	保健センター	

妊産婦又は新生児が島外の医療機関で出産や治療を受ける必要がある場合に、その交通費及び宿泊費の一部を助成し、妊産婦の経済的及び精神的負担の軽減を図っています。

- 【対象者】①未熟児等の為に島外に滞在を余儀なくされた者
 ②医師が島外での出産が必要と判断した者
 ③医師がハイリスク妊娠管理が必要と認めた者
 ④ハイリスク妊婦の為に、定期的に島外に通院する必要がある者

【助成の内容】①交通費：徳之島空港（亀徳新港）から鹿児島空港（鹿児島港）の離島割引を適用し、5往復まで ②宿泊費：1泊5,000円を限度額、最高30泊までとし、交通、宿泊にかかった合計の2/3を助成します。

	事業費	652千円
	財源内訳	町負担額 652
	主な経費	交通費 469千円 宿泊費 183千円

6	課名	健康増進課	離島地域不妊治療
	係名	保健センター	

特定不妊治療（体外受精及び顕微授精）の指定医療機関のない離島地域の不妊治療受診者に対し、経済的負担の軽減を図るため、通院に要する交通・宿泊費用の総額の2/3を助成しています。

【対象者】徳之島町に住所を有し、鹿児島県が実施している『鹿児島県不妊治療費助成事業』を受けている夫婦。＊鹿児島県不妊治療費助成対象者については徳之島保健所にお問合せ下さい。

【助成の内容】

- ①交通費 鹿児島市（鹿児島本港）までの船賃又は鹿児島空港までの航空機運賃（1回の治療につき9往復まで）
 ②宿泊費 1泊5,000円（1回の治療につき15泊まで）

	事業費	812千円
	財源内訳	県支出金 406千円 町負担額 406千円
	主な経費	交通費 562千円 宿泊費 250千円

7	課名	健康増進課	未熟児養育医療事業	
	係名	保健センター		
<p>未熟児は生理的に未熟であり、疾病にかかりやすく、生後速やかに適切な処置を必要とします。このため、高度な医療を必要とする未熟児に対して、養育に必要な医療の給付を行います。</p> <p>【対象】 出生体重が2,000g以下、又は規定の症状を示すもので、医師が必要と認めたもの 【給付の範囲】 医療保険各法適用による自己負担金分を国1/2、県・町それぞれ1/4ずつ負担します。 （前年度の所得に応じて、町が負担した一部を自己負担金として徴収します。）</p>				
		事業費	6,600千円	
		財源内訳	国庫補助金（1/2）	3,250千円
			県支出金（1/4）	1,625千円
主な経費	町負担額（1/4）	1,725千円		
	未熟児養育医療費			
	保険適用分	600千円		
	生保等無保険分	6,000千円		

8	課名	健康増進課	妊産婦健康診査・新生児聴覚検査・乳幼児健康診査支援事業	
	係名	保健センター		
<p>安全に安心して妊娠・出産し、生まれた子が健やかに育つよう、また、早期に適切な支援につなげることができるよう、医療機関で受ける健康診査や検査の費用を公費負担します。</p> <p>【公費負担の方法】 妊娠時に保健センターで交付する、『健康診査受診票綴』や各乳幼児集団健康診査時に発行する『乳幼児精密健康診査受診票』を用いて、医療機関を受診します。</p> <p>【事業の内容】 ・妊婦健康診査（14回分） ・産婦健康診査（1回分） ・新生児聴覚検査（確認検査を含め2回分） ・9～11か月児健康診査 ・乳幼児精密健康診査</p>				
		事業費	11,100千円	
		財源内訳	町負担額	11,100千円
			妊婦健康診査	9,758千円
主な経費	産婦健康診査	500千円		
	新生児聴覚検査	300千円		
	9～11か月児健康診査	482千円		
	乳幼児精密健康診査	60千円		

9	課名	健康増進課	食育推進事業		
	係名	保健センター			
<p>食生活改善推進員と協力して食育に関する住民の意識を高め、食生活の改善や地産地消等に関心を持ち食育を通して心と身体が健やかになれるように食育関係組織と連携し推進していく。</p> <p>【令和4年度実施内容】 ○離乳食教室 ○食育月間街頭キャンペーン ○出前講話・調理実習 ○乳幼児健診での栄養指導 ○マタニティクラスでの栄養指導 ○食育啓発事業</p>					
			事業費	452千円	
			財源内訳	町負担額	452千円
			主な経費	食育啓発事業 補助金	125千円 327千円

10	課名	健康増進課	若年末期がん患者療養支援事業		
	係名	保健センター			
<p>若年の末期がん患者が、住み慣れた自宅で、最後まで自分らしく安心して日常生活が送れるよう在宅における生活を支援し、患者及びその家族の負担の軽減を図ることを目的とし、療養に必要なサービスの公費負担を行います。</p> <p>【対象者】 在宅療養を行う40歳未満の末期がん患者（医師が認めた者）</p> <p>【サービス内容】 居宅サービス（訪問介護・訪問入浴介護） 福祉用具貸与・福祉用具購入</p>					
			事業費	240千円	
			財源内訳	県支出金	120千円
			主な経費	町負担額	120千円
			居宅サービス費	50千円	
			居宅サービス費+福祉用具貸与	80千円	
			福祉用具購入	100千円	
			認定に係る費用	10千円	

11	課名	健康増進課	産後ケア事業	
	係名	子育て世代包括支援センター		
<p>産後に心身の不調や育児不安等を抱える母親とその赤ちゃんを対象に、母親の心身のケアや育児サポートを行うことで、産後も安心して子育てができるよう支援することを目的として、産後ケア事業を実施しています。</p> <p>【対象者】 体調不良や育児不安があり、家族等からの支援が受けられない出産後1年未満の母親とその乳児</p> <p>【内容】 * 母親への心身のケア（母親の健康管理や産後生活のアドバイス、乳房のケアについての相談、授乳方法の指導など） * 育児のサポート（沐浴や乳児のスキンケアなどの育児技術の指導、発育・発達に関すること）</p>				
		事業費	130千円	
		財源内訳	国庫補助金	65千円
			町負担額	65千円
		主な経費	(事業所への委託)	
訪問型産後ケア事業	90千円			
		デイサービス型産後ケア事	40千円	

10. 農業委員会

1	局名	農業委員会	農業委員会費	
<p>新・農業委員会制度の下での組織、活動体制の整備、強化の支援を行います。</p> <p>毎月、農業委員会定例会を開催し、農地の売買、農地の賃貸借、農地転用、地目変更等の申請書を審査して、許可書の発行業務を行います。</p>				
		事業費	12,788千円	
		財源内訳	県支出金	1,515千円
			町負担額	11,273千円
		主な経費	委員報酬	10,824千円
			旅費	409千円
負担金	260千円			
	その他	1,295千円		

2	局名	農業委員会	農業者年金受託事業費
---	----	-------	------------

農業者年金の加入促進、普及定着についての支援を行います。
 農業者年金の現況届、新規加入業務及び裁定請求書業務を行っています。

	事業費	498千円	
	財源内訳	委託金	436千円
		町負担額	62千円
	主な経費	会計年度職員報酬	247千円
旅費		153千円	
補助金		68千円	
需要費		30千円	

3	局名	農業委員会	機構集積支援事業
---	----	-------	----------

遊休農地の発生防止、解消による優良地の確保に取り組みとともに、農地中間管理機構等と連携して、担い手への農地の利用集積を推進しています。
 集落ごとに、農地パトロールを行い農地の状況を調査し、所有者に意向調査を行い農地の斡旋を行っています。

	事業費	1,685千円	
	財源内訳	県支出金	1,235千円
		町負担金	450千円
	主な経費	会計年度任用職員報酬	739千円
会計年度任用職員期末手当		210千円	
旅費		636千円	
需要費		100千円	

4	局名	農業委員会	農地中間管理事業
---	----	-------	----------

農地中間管理機構が農地の所有者から農地を借り受け、必要な場合は基盤整備等の条件整備を実施し、貸付けにあたって地域で農地の借り受けを希望する者を公募し、応募した者の中から適切な貸付相手方を選定した上で、認定農業者等担い手がまとまりのある形で農地を利用できるように配慮して貸付ける事業。

	事業費	4,431千円	
	財源内訳	委託費	4,290千円
		町負担金	141千円
	主な経費	会計年度任用職員報酬	2,670千円
会計年度任用職員期末手当		568千円	
需要費		215千円	
旅費		501千円	
その他		477千円	

5	局名	農業委員会	機構集積協力金事業							
<p>【地域集積協力金】 人・農地プランなど地域の話し合いで、まとまった農地を担い手に集積した地域に対して交付します。</p> <p>【経営転換協力金】 離農または経営転換される方、農地の相続人で農業をしない方が自作地を貸付けた場合に交付します。</p>										
			<table border="1"> <tr> <td>事業費</td> <td>2,300千円</td> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td>県支出金 2,300千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">主な経費</td> <td>経営転換協力金事業 300千円</td> </tr> <tr> <td>地域集積協力金事業 2,000千円</td> </tr> </table>	事業費	2,300千円	財源内訳	県支出金 2,300千円	主な経費	経営転換協力金事業 300千円	地域集積協力金事業 2,000千円
事業費	2,300千円									
財源内訳	県支出金 2,300千円									
主な経費	経営転換協力金事業 300千円									
	地域集積協力金事業 2,000千円									

11. 農林水産課

1	課名	農林水産課	農業制度資金利子補給補助金事業						
	係名	農政係							
<p>農業者の資金装備の充実・農業所得の向上及び農業振興を図るため、系統資金の融資に係る利子に対し予算の範囲内において利子補給補助金を交付する。</p>									
			<table border="1"> <tr> <td>事業費</td> <td>731千円</td> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td>県支出金 65千円 町負担額 666千円</td> </tr> <tr> <td>主な経費</td> <td>補助金（利子補給1%以内） 731千円 農業近代化資金利子補給 農業振興資金利子補給 畜産特別資金等</td> </tr> </table>	事業費	731千円	財源内訳	県支出金 65千円 町負担額 666千円	主な経費	補助金（利子補給1%以内） 731千円 農業近代化資金利子補給 農業振興資金利子補給 畜産特別資金等
事業費	731千円								
財源内訳	県支出金 65千円 町負担額 666千円								
主な経費	補助金（利子補給1%以内） 731千円 農業近代化資金利子補給 農業振興資金利子補給 畜産特別資金等								

2	課名	農林水産課	農業次世代人材投資事業														
	係名	農政係															
<p>次世代を担う農業者となることを志向する原則50歳未満の経営開始直後の認定新規就農者に対し、資金を交付します。</p>																	
			<table border="1"> <tr> <td>事業費</td> <td>6,750千円</td> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td>県支出金 6,750千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">主な経費</td> <td>新規就農者への補助金総額</td> <td>6,750千円</td> </tr> <tr> <td>1,500千円×2名</td> <td>3,000千円</td> </tr> <tr> <td>750千円×2名</td> <td>1,500千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2,250千円×1名</td> <td>2,250千円</td> </tr> </table>	事業費	6,750千円	財源内訳	県支出金 6,750千円	主な経費	新規就農者への補助金総額	6,750千円	1,500千円×2名	3,000千円	750千円×2名	1,500千円		2,250千円×1名	2,250千円
事業費	6,750千円																
財源内訳	県支出金 6,750千円																
主な経費	新規就農者への補助金総額	6,750千円															
	1,500千円×2名	3,000千円															
	750千円×2名	1,500千円															
	2,250千円×1名	2,250千円															

3	課名	農林水産課	人農地問題解決加速化支援事業（人・農地プラン）
	係名	農政係	

今後高齢化や後継者不足による人と農地の問題について、今のうちから集落・地域での話し合いによって農業を担う経営体や基盤となる農地を将来にわたり確保していくため、地域の中心となる経営体の掘り起こしや農地集積に必要な話し合い活動。

	事業費	32千円	
	財源内訳	町負担額	32千円
	主な経費	人・農地プラン検討委員会報償	22千円
消耗品費等		10千円	

4	課名	農林水産課	遊休農地等解消事業
	係名	農政係	

遊休農地等を借り受けて農業生産の向上を図る目的で簡易な土地条件整備事業について支援する。
事業対象者：人・農地プランの中心経営体

	事業費	500千円	
	財源内訳	町負担額	500
	主な経費	補助金	500千円
		20千円/10a (上限100千円) (100千×5件)	

5	課名	農林水産課	担い手支援対策事業
	係名	農政係	

農業経営管理等に資する農業簿記ソフトの導入資金の1/2以内の額の助成をします。
事業対象者：認定新規就農者及び認定農業者 ※一度この事業を受けた方は対象外

 <p>参考画像</p>	事業費	90千円	
	財源内訳	町負担額	90千円
	主な経費	補助金	90千円
		(30千×3件)	

6	課名	農林水産課	植物工場管理運営費
	係名	農政係	

町では、障がい者等の働く場の創出を目的に植物工場（水耕栽培）を設置しました。現在、障がい者の就労支援の場として就労支援事業者に施設の運営を委託し、障がい者による野菜の生産が行われています。

【生産作物】ホウレン草、小松菜、水菜、ルッコラ（島内スーパー等に出荷しています）

	事業費	6,672千円	
	財源内訳	町負担額	6,672千円
		主な経費	需用費(施設修繕料、停電時燃料費) 2,350千円 役務費(施設保険料等) 12千円 委託料(電気代等) 4,200千円 使用料及び賃借料(停電時用) 110千円

7	課名	農林水産課	地域農業管理施設運営費
	係名	農政係	

町では、農地の地力増強の為に土壌分析を無料で行っています。分析では、土壌内の栄養バランスを数値・データにより必要な肥料の投入量を表し、助言・指導します。

	事業費	2,135千円	
	財源内訳	町負担額	2,135千円
		主な経費	需用費(分析用資材、光熱水費等) 578千円 役務費 211千円 委託料(浄化槽) 39千円 その他 1,307千円

8	課名	農林水産課	農産物処理加工センター運営費
	係名	農政係	

地域の生産物に付加価値を加えることにより、地場産物の消費拡大と農家所得の向上を目的としています。地域の農産物(肉類は除く)の加工の場を提供します。

	事業費	1,682千円	
	財源内訳	町負担額	1,282千円
		使用料	400千円
	主な経費	需用費(電気代等) 1,163千円 役務費 24千円 加工センター委託料等 495千円	

9	課名	農林水産課	地域での食育の推進事業	
	係名	農政係		
<p>地域住民が地産地消を基本とした健康で豊かな食生活を実現できるよう、幅広い世代を対象に食文化の継承や日本型食生活の普及促進、農林漁業体験を通じた食や農業への理解促進に努めます。</p>				
		事業費	706千円	
		財源内訳	県支出金	235千円
			町負担額	471千円
		主な経費	報償費（郷土料理教室、農業体験等）	173千円
旅費（食育講演会講師旅費）	73千円			
需要費（食材費、生産資材費等）	235千円			
役務費	30千円			
		使用料及び賃借料	195千円	

10	課名	農林水産課	奄美群島農林水産物等輸送コスト支援事業	
	係名	農産係・林務水産係		
<p>流通条件の不利性を軽減し、本土産地と同一条件の環境を整えるため、奄美群島の出荷港から県本土の港までの輸送コストを補助します。</p> <p>補助対象者：農林水産物を生産し、本土へ出荷する団体・農業収入の申告を行っている者</p> <p>対象品目：①農産物(野菜等・花き・果樹)・原材料 46,845千円 ②水産物(マグロ類・ソデイカ等) 203千円 ③林産物(木材チップ・キクラゲ・奄美産材) 516千円 ※加工品は補助対象外</p> <p>補助対象経費：県本土までの輸送費(基準額に基づく額) 補助率：100% 申請期間：10月末</p>				
		事業費	49,400千円	
		財源内訳	県支出金	42,187千円
			町負担額	7,213千円
		主な経費	報酬費	1,232千円
			職員手当	262千円
			共済費	206千円
旅費	46千円			
		需用費	90千円	
		補助金	47,564千円	

11	課名	農林水産課	園芸施設機械等補助事業	
	係名	農産係		
<p>生産基盤を強化するとともに付加価値の高い農業生産の推進を補助します。 (補助対象者) 徳之島町在住かつ、町内にほ場がある農家 (事業内容) ①農業機械及び農業用資材の導入 ②鳥獣被害対策資材の導入 ③ハウスの修繕 ④農業施設整備 (申込期限) 5月末(申請が多い場合は抽選)</p>				
		事業費	3,500千円	
		財源内訳	町負担額 3,500千円	
		主な経費	補助金	3,500千円
			①10万円×5件	500千円
②10万円×5件	500千円			
③10万円×5件	500千円			
		④100万円×2件	2,000千円	

12	課名	農林水産課	害虫防除対策事業	
	係名	農産係		
<p>①害虫防除対策として防除薬の購入費を補助します。 (各対象薬剤) バイオリサスリム(ゴマダラカミキリムシ用) ダズバン粒剤(アリモドキゾウムシ用) マイマイペレット(アフリカマイマイ用) (申込期間) バイオリサスリム 4月中旬 ダズバン粒剤 通年 マイマイペレット 通年 ②カミキリムシ撲滅のため買上を行います。 (対象虫) ゴマダラカミキリムシ (買取額) 30円/匹 (買取期間) 4月～10月末まで</p>				
		事業費	2,175千円	
		財源内訳	町負担額 2,175千円	
			がかりの防除薬 300袋×3,000円/袋	900千円
			アリモドキの防除薬 100袋×1,000円/袋	100千円
			アフリカマイマイ防除薬 250袋×1,100円/袋	275千円
	カミキリムシ買上			
	30,000匹×30円/匹	900千円		

13	課名	農林水産課	環境保全型農業推進事業
	係名	農産係	
<p>環境保全型農業推進として堆肥や緑肥の購入費を助成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・堆肥助成 (補助対象者) 町内在住かつ町内に圃場がある農家 町内の学校、幼稚園、保育園等 (対象品目) パワーフレッシュ(徳之島町堆肥センター製造) (補助額) 105円/袋・(バラ) 6,000円/t (申込期限) 終日受付(通年) ・緑肥助成 (補助対象者) 町内在住の農家 (対象品目) クロタラリア・ヒマワリ・ハイオーツ (申込期間) 1月~2月中旬 			
	事業費	13,005千円	
	財源内訳	(堆肥) 町負担額	12,735千円
		(緑肥) 町負担額	270千円
	主な経費	(バラ堆肥助成)	
さとうきび春植え分 6,000円×1,000 t		6,000千円	
さとうきび夏植え分 6,000円×500 t		3,000千円	
園芸分 6,000円×500 t		3,000千円	
袋堆肥 105円×7,000袋		735千円	
(緑肥助成)			
クロタラリア 300円×5kg/10a×4ha	60千円		
ヒマワリ 1,100円×2kg/10a×5ha	110千円		
ハイオーツ 400円×5kg/10a×5ha	100千円		

14	課名	農林水産課	さとうきび優良種苗供給確保事業
	係名	糖業係	
<p>さとうきび優良種苗(無病苗)の原苗ほを設置し、優良品種の計画的な普及を図り、生産の安定、向上を図る。 【内容】委託先農家が植付1年後種苗用として農家へ有償で提供 春(2月~4月)夏(9月~10月)</p>			
	事業費	3,128千円	
	財源内訳	県支出金	897千円
		町負担額	2,231千円
	主な経費	種苗費	95千円
運搬費		573千円	
委託費		2,460千円	

15	課名	農林水産課	農薬助成事業
	係名	糖業係	
<p>さとうきび生産農家が健全なさとうきび経営を行うために農薬購入の一部助成を行います。</p> <p>対象農薬 ハリガネムシ：プリンスペイト、ダントツ粒剤、 チンチバック：スミチオン 野そ（ねずみ）：ヤソジオン</p>			
		事業費	3,700千円
		財源内訳	ハリガネムシ 関係機関55%・農家45% チンチバック 関係機関50%・農家50% 野そ（ねずみ） 関係機関50%・農家50%
		主な経費	ハリガネムシ 3,000千円 チンチバック 400千円 野そ（ねずみ） 300千円

16	課名	農林水産課	黒砂糖まつり
	係名	糖業係	
<p>昔ながらの黒砂糖造りを伝承することを目的とし、観光客の集客、町民が明るく豊かで活力に満ちた健康の町づくりに資する。</p>			
		事業費	700千円
		財源内訳	町負担額 700千円
		主な経費	運営補助金 700千円

17	課名	農林水産課	地力増強対策事業
	係名	糖業係	
<p>地力の低下によって、品質・収量等に影響していることから、地力増強対策として緑肥（クロタラリア）の栽培により地力増強を図ることで、単収向上・農家所得向上を図る。</p>			
		事業費	129千円
		財源内訳	関係機関50%・農家50%
		主な経費	129千円

18	課名	農林水産課	家畜導入事業
	係名	畜産係	

新規または、畜産農家への導入支援を行い30万円を貸し付け、子牛導入負担の軽減を図ります。貸し付け金額は5年間で年6万円ずつ返済となります。

例) 子牛1頭80万円の場合
80万-30万=50万は農家手出し、残りの30万は、5年返却となり町が貸し付けを行います。

(貸し付け条件) * 年齢 75歳まで * 納税確認
* 徳之島町内に居住し町内に牛舎がある方

	事業費	0千円
	財源内訳	基金より支出
	主な経費	

19	課名	農林水産課	優良雌牛自家導入事業
	係名	畜産係	

年々、繁殖牛の頭数は高齢化及び子牛の高値の影響で導入及び保留頭数は減少している状況です。この事業で増頭支援の取り組みを行っています。

(内容) 保留、または導入した子牛に対して一部助成。

(条件) * 徳之島の基幹、準基幹種雄牛
* 町税等の滞納がないこと

* 繁殖雌牛の飼養頭数が50頭以下の農家

	事業費	18,200千円
	財源内訳	借入金 18,200千円
	主な経費	優良雌牛自家導入事業補助金 18,200千円

20	課名	農林水産課	畜産振興事業
	係名	畜産係	
<p>小規模農家を中心に機械、機材等の購入費用を助成します。町の農業生産の総合的な振興を図るため、農業機械、機材等の導入により、農業の低コスト化、農作業の省力化・効率化を図り、農業者の生産意欲の向上と農地の有効利用を促進し、もって持続可能な農業経営に資することを目的としています。</p> <p>例) 子牛ハッチ・スタンション・回転柵・分娩カメラ等 (条件) * 徳之島の基幹、準基幹種雄牛 * 町税等の滞納がないこと * 繁殖雌牛の飼養頭数が50頭以下の農家</p>			
		事業費	4,000千円
		財源内訳	町負担額 4,000千円
		主な経費	町補助金 4,000千円

21	課名	農林水産課	鳥獣被害対策事業
	係名	林務水産係	
<p>被害を及ぼした鳥獣(イノシシ)被害の対策を行い、農作物への被害軽減を目指します。</p> <p>①狩猟者登録促進事業 狩猟免許取得に係る経費に対して補助を行い狩猟者登録数の増加を目指します。</p> <p>②鳥獣被害対策推進事業 ICT機器等に対応した捕獲機を導入し、効率的な駆除を行います。 被害対策軽減の為に集落の方への講習会等を行います。</p>			
		事業費	2,650千円
		財源内訳	県支出金 2,000千円 町負担額 650千円
		主な経費	①狩猟者登録促進事業 補助金 650千円 ②鳥獣被害対策推進事業 捕獲機導入、講習会費用等 2,000千円

22	課名	農林水産課	里山林等保全管理促進事業
	係名	林務水産係	
<p>幹線道路沿線や里山林など公益上重要な森林において、防災・景観保全等の観点から枯損木の伐倒・除去を行うほか、健全マツの保全のため薬剤の樹幹注入を行う。</p>			
		事業費	6,950千円
		財源内訳	県支出金 4,865千円 町負担額 2,085千円
		主な経費	枯損木の伐倒除去委託料 4,000千円 マツへの薬剤の樹幹注入委託料 2,950千円

23	課名	農林水産課	造林事業		
	係名	林務水産係			
<p>徳之島町有林内の不用木等を除去し、適正な密度管理を行うことで、森林の持つ公益的機能の維持を図るだけでなく、建築材や工芸品などに利用できる有用樹種の森林内構成割合を高めることで生産性の高い森林をつくり、林業の活性化に資する。</p>					
		事業費	3,910千円		
		財源内訳	県支出金	2,535千円	2535
			町費負担額	1,375千円	1375
主な経費	消耗品費	10千円			
	委託料	3,900千円			

24	課名	農林水産課	農山漁村整備交付金事業	
	係名	林務水産係		
<p>老朽化した林道施設の長寿命化を計画に基づいた改良を行うことで、安心・安全な森林整備活動等を支援する。 林道轟木支線内にある開発橋の補修工事を行うための測量設計委託。</p>				
		事業費	6,400千円	
		財源内訳	国庫補助金	1,920千円
			県支出金	1,280千円
町負担額	3,200千円			
主な経費	委託料	6,400千円		

25	課名	農林水産課	水産物供給基盤機能保全事業	
	係名	林務水産係		
<p>効率的で効果的な漁港・漁場施設の更新により漁業の振興を図るため、町が管理する漁港施設（亀津漁港）において機能保全計画に基づいた水域施設（3施設）の浚渫工事を実施する。</p>				
		事業費	32,000千円	
		財源内訳	国庫補助金	28,800千円
			町負担額	3,200千円
主な経費	漁港機能保全工事	32,000千円		

12. 地域営業課

1	課名	地域営業課	美農里館工場運営・みのり館店舗運営事業費
	係名	地域営業係	
<p>徳之島町総合食品加工センター「美農里館」では、島の農作物を加工したジャムやシークニンジュース、角煮カレー、ジェラート（アイスクリーム）とソルベ（シャーベット）など、付加価値を高めた特産品の製造・販売をしています。</p> <p>併設した店舗では地元の生産者が製造した、黒糖やみそ豆、ジュースなどの加工食品、アクセサリやバッグなどの工芸品を販売しており、お土産品として購入に訪れる方が増えています。</p> <p>また、企画課ふるさと思いやり応援推進室と連携し、ふるさと納税の返礼品の発送業務を行っています。</p> <p>需要に対応するため、安定した品質と量を提供できるよう「ふるさと思いやり基金」等を活用して施設の加工用機械の更新整備を行っています。</p>			
	事業費	79,920千円	
	財源内訳	町負担額	53,410千円
		生産物売払等収入	26,510千円
	主な経費	スタッフ賃金等	32,261千円
		工場用消耗品等	15,839千円
		島内特産品等仕入	9,600千円
		特産品製造の原材料費	6,120千円
施設機械整備		5,500千円	
その他	10,600千円		

2	課名	地域営業課	特産品PR事業
	係名	地域営業係	
<p>関東・関西での商談会への出展や2022年10月に開催される「第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会」へ出展し、美農里館の角煮カレーやジェラートの販促を行います。</p> <p>また、町内加工業者と連携し、鹿児島県特産品協会が運営しているECサイトへの加工品の掲載に向けた取り組みや一般社団法人「徳之島」が経営する尼崎市内のアンテナショップと連携した加工品の販売を行っています。</p> <p>阪神尼崎駅で行われる「徳之島祭り」や、東京都代々木公園で行われる「とくの島観光・物産フェア」等、物産展、イベント等、島外に向けた特産品のPRを行います。</p>			
	事業費	1,023千円	
	財源内訳	町負担額	1,023千円
		物産展販売員	240千円
	主な経費	旅費	543千円
		物産展ブース使用料	240千円

3	課名	地域営業課	SDGs ドリームプロジェクト事業費	
	係名	地域営業係		
<p>徳之島町とソフトバンク株式会社によるICTを活用した「離島における教育課題解決およびSDGs 未来都市推進」の事業連携に基づき、令和3年度企画課を中心とした課の枠を超え、若手職員でプロジェクトチームを結成いたしました。</p> <p>令和3年度からの継続事業として、Yahoo!JAPANと連携を図り、徳之島高校の商業科の生徒を対象としたIT人材育成プログラムで、Webマーケティングの基礎を学ぶ事業を行います。実際に、販売する作物等の収穫体験を行ったり、インターネット販売において商品ページを作成し販売体験を行います。またYahoo!JAPANの社員が講師として登壇いただき、社員の経歴など生の声を聞くことが出来、高校生にとっては職業選択等にも役立つものと思われまます。</p>				
	事業費	3,370千円		
	財源内訳	町負担額	3,370千円	
	主な経費	報償費	250千円	
		消耗品費	300千円	
		広告料等の役務費	560千円	
IT人材育成プログラム委託料		1,760千円		
	バス借上料	200千円		
	原材料費	300千円		

13. おもてなし観光課（令和4年度より新設）

1	課名	おもてなし観光課	観光PR・観光地整備、中小企業振興事業	
	係名	商工観光係		
<p>世界自然遺産登録が決定し、観光客の増加が見込まれることから、観光地や観光施設を安心・安全に使用できるよう、専任のスタッフが巡回して清掃や草刈り作業をしています。</p> <p>輸送コスト支援事業は、本土に比べて割高な輸送費の負担軽減を図り、今年度からは原材料費に対しても支援を行い、中小企業の振興につなげるものです。</p> <p>また、観光闘牛等も開催出来るよう整備した花徳闘牛場の除草作業などの管理を花徳闘牛組合に依頼します。</p>				
	事業費	54,047千円		
	財源内訳	県支出金	20,335千円	
		町負担額	33,712千円	
	主な経費	スタッフ賃金	5,114千円	
		花徳闘牛場管理運営補助金	360千円	
イベント参加等旅費		316千円		
輸送コスト支援事業費		23,900千円		
	その他	24,357千円		

2	課名	おもてなし観光課	環境保全活動支援事業
	係名	自然保護係	
<p>徳之島町景観形成・環境保全活動支援事業は、景観形成や環境保全に係る地域課題への対応を図るとともに、奄美群島を訪れる観光客へのイメージアップや世界自然遺産の島にふさわしい景観・環境の創造を推進することを目的に、地域の景観形成につながる美化活動や植栽活動、環境保全・育成活動等を行う団体の活動に対し助成します。</p>			
	事業費	600千円	
	財源内訳	町負担額	600千円
	主な経費	物品購入補助金 (4万円×12団体) (2万円×6団体)	600千円

3	課名	おもてなし観光課	自然環境保全事業
	係名	自然保護係	
<p>徳之島には国指定の特別天然記念物である「アマミノクロウサギ」をはじめ、多くの固有種が自生しており、2021年7月に、奄美大島、沖縄島北部及び西表島とともに世界自然遺産に登録されました。</p> <p>地域住民の環境保全意識を高めていくとともに、小学校教育における総合的学習の時間を活用した環境教育を推進していくことで、環境問題の解決やSDGsの達成に向けた取組を主体的に活動できる人材の育成を図ります。</p>			
	事業費	7,164千円	
	財源内訳	県支出金	1,875千円
		町負担額	5,289千円
	主な経費	報償費	220千円
		旅費	164千円
		需用費	866千円
		委託料	5,150千円
借上料		300千円	
	徳之島地区自然保護協議会等負担金	464千円	

14. 耕地課

1	課名	耕地課	県営畑総事業
	係名	計画係	
<p>徳之島ダムの水を利用した畑地かんがい施設（スプリンクラー）整備事業、土層改良事業を行っております。本事業導入により、作物の増収による農家所得の向上及び高収益作物の導入を目的に、平成20年度より事業を継続的に行っております。</p> <p>本町の計画地区は、11地区1,068haで受益農家は1,041名となっております。</p> <p>【令和4年度】 第一母志（畑かん8ha）・第一花徳（畑かん10ha）・第二下久志（畑かん8ha）・第二尾母1期（畑かん2ha、土層1ha）・第二尾母2期（畑かん8ha）・徳之島北部（畑かん8ha）・第二南亀（支線1km、畑かん15ha）・第一尾母1期（支線2.2km）第一尾母2期（支線2.8km） 整備計画を行ってまいります。</p>			
	事業費	93,000千円	
	財源内訳	町負担金	46,500千円
		借入金	46,500千円
	主な経費	第一母志地区負担金	9,000千円
		第一花徳地区負担金	12,000千円
第二花徳地区負担金		9,000千円	
第二尾母1期地区負担金		3,000千円	
	他5地区負担金	60,000千円	

2	課名	耕地課	基幹水利施設ストックマネジメント事業
	係名	計画係	
<p>土地改良事業により造成されたダム、頭首工、用排水機場などの食糧供給に欠かせない施設を計画的な整備補修を行うことで、機能を効率的に保全し施設の長寿命化を図るための事業です。</p> <p>【令和4年度】 第一花徳地区 1号ファームポンド補修、河内揚水機場及び中継加圧機場建屋補修 第二神嶺地区 神嶺ダム取水施設実施設計（測量、試験、設計）取水施設準備工</p>			
	事業費	6,825千円	
	財源内訳	町負担額	3,725千円
		借入金	3,100千円
	主な経費	第一花徳地区	4,725千円
		第二神嶺地区	2,100千円

3	課名	耕地課	多面的機能支払交付金事業	
	係名	耕地係		
<p>農業振興を図るために、農用地、農道、水路等の農業用施設、農村環境を地域共同活動により適切に管理することを目的に、農地維持活動、資源向上活動（共同）を10組織で行っております。</p> <p>【組織名】</p> <p>①手々農地愛好クラブ ②金見優癒グループ ③山・畦ふるさと保全会 ④花轟みどりの会農地・水・環境保全組織 ⑤母間キュラサーデ会 ⑥下久志・旭ヶ丘・水神隊 ⑦神嶺・農地・水・保全隊農地・水・環境保全組織 ⑧亀津南部農地保全隊 ⑨亀津北部農地保全隊 ⑩尾母ハテ・マモラレー隊</p>				
		事業費	46,939千円	
		財源内訳	国県支出金（国：50% 県：25%）	35,204千円
			町負担額：25%	11,735千円
主な経費	補助金			
	手々農地愛好クラブ	1,448千円		
	金見優癒グループ	924千円		
	山・畦ふるさと保全会	4,281千円		
	他7組織	40,286千円		

15. 建設課

1	課名	建設課	社会資本整備道路事業	
	係名	土木係		
<p>地域の重要なアクセス道路として利用されている町道について、老朽化が進み、地域からも排水等に関する改良を求める声が多く寄せられている路線の排水改良及び舗装修繕を行うほか、徳之島町橋梁長寿命化計画に基づき、更新時期を迎えている橋の補修を行うことで、町道の安心・安全な環境整備に努めます。</p> <p>【令和4年度実施予定】</p> <p>道路改良等：亀津下晴線、亀津中央線、亀津19号線、亀津新里横3号線、亀徳小郷線、亀津5号線、亀津大船築地線、亀津中央線（交安）</p> <p>橋梁修繕：大湊橋、満久里橋、前川橋、丹向橋、8,012-2橋、大瀬橋</p> <p>橋梁点検：18橋</p>				
		事業費	223,658千円	
		財源内訳	国庫補助金	155,917千円
			借入金	66,700千円
			町負担額	1,041千円
		主な経費	工事請負費	97,009千円
測量設計料	33,000千円			
用地・補償費	93,330千円			
	その他	319千円		

2	課名	建設課	地籍調査事業
	係名	地籍調査室	

・地籍調査とは国土調査法に基づき、毎年計画した一定の範囲内の土地一筆毎の所有者、地番、地目、境界、面積等を調べる事業です。（平成3年度より各集落地を中心に調査を行っております）
 現在使われている土地登記簿（公簿）や公図（字図）は、古くは明治時代初期に作成されたこともあり、当時の測量技術の未熟さと長い年月による土地の移り変わりにより、現在の土地状況（現況）と公簿が一致する事は稀であるため、多くの不便や土地の境界紛争等の原因となっています。
 地籍調査を実施し公簿と現況を可能な限り一致させる事により、土地の有効活用、財産の保護、公課上の公平化・災害時の早期復旧に多大な恩恵をもたらす事が期待できます。

＜事業の主な経費＞

- ①地権者との境界立会いや調査、現地立会いを実施するための伐採を行う作業員への報酬
- ②境界が判明した土地を測り、図面の作成を行う測量会社等への委託料
- ③地籍調査支援システムのリース料（調査の補助や完成した図面の管理を行う）
- ④立会を実施した後に境界の目印として打つ杭や金属鋸の購入費

【令和4年度の調査実施予定地区】

- ・5つの地区（亀津（阿屋目堂）、井之川、尾母、亀津、南原）の一部を予定しています。

	事業費	53,883千円	
	財源内訳	県支出金	40,065千円
		町負担額	13,818千円
	主な経費	作業員報酬	8,053千円
		事業・測量委託料	41,590千円
調査支援システムリース料		1,753千円	
境界杭等現場用品		666千円	
	その他	1,821千円	

3	課名	建設課	公営住宅整備事業
	係名	建築係	

尾母6団地では現地建替を行い世代のニーズにあった住宅の確保及び住環境の向上を図ります。
 港ヶ丘団地では外壁改修工事を実施し、建物の老朽化による事故等を未然に防ぐとともに長寿命化を図ります。

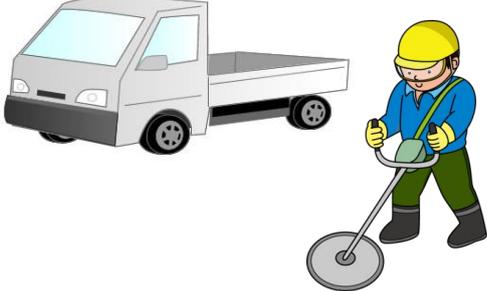
【4年度実施内容】尾母6団地 木造平屋1棟2戸・港ヶ丘団地3棟18戸（実施設計・工事監理・建築本体・電気設備・機械設備・外構工事・改修設計・外壁改修）

	事業費	114,750千円	
	財源内訳	国庫補助金	39,251千円
		借入金	75,300千円
		町負担額	199千円
	主な経費	申請手数料	100千円
設計・監理委託料		9,150千円	
工事請負費		105,500千円	

4	課名	建設課	住宅リフォーム助成事業	
	係名	建築係		
<p>住宅の長寿命化、質の向上と併せて地域経済の活性化、雇用の安定化を図るため、町民が町内の施工業者を利用して、個人住宅のリフォームを行う場合に、その費用の一部を補助します。</p> <p>【実施対象】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・居室等の増築、間取りの変更 ・屋根、外壁、床、壁、天井等の改修 ・台所、トイレ、浴室、洗面所の改修など <p>【補助額】 対象工事の15%（ただし、限度額を240千円とする）</p>				
		事業費	1,000千円	
		財源内訳	国庫補助金	450千円
			町負担額	550千円
主な経費	補助金	1,000千円		

5	課名	建設課	空き家活用セーフティネット住宅改修助成事業	
	係名	建築係		
<p>空き家の利活用と住宅確保要配慮者の民間住宅への入居の円滑化を図るため、町民が町内の施工業者を利用して、改修工事を行う場合に、その費用の一部を補助します。</p> <p>【実施対象】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー改修工事・耐震改修工事・共同居住用住宅に用途変更する為の改修工事 ・間取り変更工事・子育て世帯対応改修工事・防火・消火対策工事 <p>【補助額】 対象工事の66%（ただし、限度額を1,000千円とする）</p>				
		事業費	2,000千円	
		財源内訳	国庫補助金	1,000千円
			県支出金	500千円
主な経費	町負担額	500千円		
		補助金	2,000千円	

6	課名	建設課	徳之島町公園施設長寿命化事業	
	係名	計画施行係		
<p>総合運動公園では施設の老朽化に伴い、町単独費による修繕や改修・撤去等が増え、通行できない木橋や散策路、機能していない施設が多くなり、平成29年度に公園施設長寿命化計画策定を行いました。</p> <p>令和4年度は、長寿命化支援事業によりプール施設の整備を進め、安全・安心な都市公園の再整備を進めてまいります。</p>				
		事業費	100,000千円	
		財源内訳	国庫補助金	50,000千円
			借入額	50,000千円
主な経費	委託費	10,000千円		
		工事費	90,000千円	

7	課名	建設課	県道路維持管理事業	
	係名	道路係		
<p>昨年度から引き続き、県からの権限移譲により、徳之島町の県道の草刈りや清掃等の簡易な維持管理を行います。</p>				
		事業費	18,340千円	
		財源内訳	県支出金	18,140千円
			町負担額	200千円
主な経費	作業員賃金等	14,611千円		
	消耗品費・燃料費等	1,644千円		
	自動車借上料	2,085千円		
	その他			

16. 学校教育課

1	課名	学校教育課	教育再生事業	
	係名	庶務係		
<p>学力の町「学士村」再興のために行政主導の学習の場として土曜日に「学士村塾」を、長期休業中には「向学塾」を開講し、子どもたちの向学意欲の向上を図る。「学士村塾」において、漢字検定、算数・数学検定を実施し、自分自身にあった目標を掲げ、意欲的に学習に取り組む姿勢を身につけさせ、学力の底上げに期待できる。</p> <p>「向学塾」においては、ICTを活用した学習活動を行い、プロの専門講師による質の高い学習が可能となり、子どもたちの深い学びに期待できる。また、実施後のアフターケアも充実しており、例えば週末に2時間実施している自習室では、遠隔でプロの専門講師への質問する時間を設け、行き詰った生徒への対応もしている。</p> <p>さらには、中学3年生を対象にした、夏期向学塾終了後に進学塾を開講し、週二日プロの専門講師による遠隔授業が行われる。夏季休業終了後の中学3年生は、部活も終了している生徒も多く、受験に向けて本腰を入れる時期であるため、その後押しをし、学力の向上、進学率の向上に期待ができる。</p> <p>【R3実績】 学士村塾参加者：134人 向学塾：101人</p>				
		事業費	14,175千円	
		財源内訳	町負担額	14,175千円
			主な経費	学士村塾・向学塾講師等
		講師旅費等		196千円
		会場借上げ/システム使用料		8,548千円
各検定及び試験負担金	1,740千円			
その他	2,037千円			

2	課名	学校教育課	ふるさと留学制度事業
	係名	庶務係	

手々小中学校及び山小・中学校の教育の充実や同地区の活性化を図ることを目的に離島留学生の受入を行う。手々地区では、合宿型の留学生受入施設にて、山校区では、里親宅にて留学生を受け入れる。居住費用や休業中の帰省旅費、さらには里親の傷害保険費用を補助し、安心して留学生を受け入れるための運営体制を支援する。

R3実績 手々校区留学生：2人

	事業費	2,425千円	
	財源内訳	県支出金	1,039千円
		町負担額	1,386千円
主な経費	ふるさと留学センター管理委託	780千円	
	ふるさと留学制度補助金	1,235千円	
	その他	410千円	

3	課名	学校教育課	学校・家庭・地域の連携推進事業（スクールガード活動）
	係名	庶務係	

町内各小学校区域において、地域の安心・安全を守るために学校・家庭・地域の連携で地域ぐるみ学校安全体制推進事業を実施し、子供たちの登校・下校時等における交通安全指導及び周辺巡回をします。

	事業費	220千円	
	財源内訳	国庫補助金	145千円
		町負担額	75千円
主な経費	報償費	218千円	
	保険料	2千円	

4	課名	学校教育課	小・中学校部活動島外出場補助金事業
	係名	庶務係	

スポーツ（芸術文化等）に興味・関心のある同好の生徒が異年齢との交流の中で、生徒同士や生徒や教職員との好ましい人間関係の構築を図ったり、生徒自身が活動を通じて学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感を高めたりするなど、生徒の多様な学びの場を推進します。

【R3実績】小学校1校（22人）88,000円 中学校6校（延べ172人）668,000円

	事業費	1,300千円	
	財源内訳	町負担額	1,300千円
		補助金	1,300千円
主な経費			

5	課名	学校教育課	東天城中学校新校舎建設事業	
	係名	学校施設係		
<p>老朽化や耐震性等の校舎の抱える問題を解決し、防災拠点機能としての強化を図るため、新校舎の建設に向けて事業を行い、災害に強い校舎の整備を行います。</p> <p>【R4年度実施内容】 新校舎実施設計業務委託、ボーリング調査業務委託、プール解体工事</p>				
		事業費	75,550千円	
		財源内訳	借入金	48,500千円
			町負担額	27,050千円
主な経費	実施設計業務委託	56,782千円		
	ボーリング調査業務委託	8,004千円		
	プール解体工事	10,764千円		

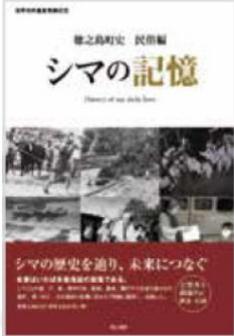
6	課名	学校教育課	学校図書館の活性化推進事業	
	係名	庶務係		
<p>学校図書館の一層の活用に向けて、児童生徒の自発的・主体的な学習活動の支援、児童生徒の図書習慣の定着等に資する有効な取組を実施し、その成果の普及を図る。</p> <p>新しい教育基本法の理念を受けて、平成19年6月に改正された学校基本法では、義務教育として行われる普通教育の目標の一つとして、「読書に親しませ、生活に必要な国語を正しく理解し、使用する基礎的な能力を養うこと」が新たに規定された。また、新しい小・中学校学習指導要領では、「言語力の育成」を新しい基軸として打ち出し、各教科等の学習を通じ、言語を使った活動を充実することとしている。</p> <p>【令和2年度実績】 小学校：995,666円 中学校：793,848円 幼稚園：0円</p>				
		事業費	1,960千円	
		財源内訳	町負担額	1,960千円
			主な経費	(幼稚園) 図書備品
(小学校) 図書備品	1,000千円			
(中学校) 図書備品	800千円			

17. 社会教育課

1	課名	社会教育課	保健体育事業
	係名	社会体育係	
<p>社会体育の充実と底辺拡大を積極的に進めるとともに、「生涯スポーツ」の振興を図り、心身ともに健康で活力に満ちた町民の育成に努め、スポーツによる交流人口の拡大を図ります。 (令和4年度事業)</p> <p>○徳之島町体育協会事業(11地区・21競技連盟) ・徳州球技大会・大島地区大会・町民体育祭・町駅伝大会・大島地区復帰記念駅伝競走大会</p> <p>○徳之島町スポーツ少年団運営事業(11競技・19団体) ・町競技別交歓大会・大島地区交歓大会・県競技別交歓大会・九州ブロック交流大会</p>			
		事業費	10,558千円
		財源内訳	町負担額 10,558千円
		主な経費	徳之島町体育協会 7,802千円 徳之島町スポーツ少年団 2,756千円

2	課名	社会教育課	公民館事業
	係名	公民館係	
<p>中央公民館として各自治公民館と連携し地域のニーズにこたえております。公民館講座や自習学習グループの育成を推進し、文化祭や生涯学習フェアや島口・島唄・民舞の祭典などを開催しております。</p> <p>○公民館講座 ○二十歳のつどい ○文化芸術による子どもの育成事業 ○文化協会事業 ○自治公民館連絡協議会事業</p>			
		事業費	6,193千円
		財源内訳	公民館講座受講者負担 500千円 町負担額 5,693千円
		主な経費	公民館講座事業 2,859千円 成人式事業 464千円 徳之島町文化協会 650千円 文化芸術による子どもの育成事業 600千円 その他 1,620千円

3	課名	社会教育課	町内遺跡発掘調査等事業
	係名	文化係	
<p>徳之島町内にある陸上及び水中遺跡を含めた埋蔵文化財の調査を実施します。尾母にある大谷山遺跡の範囲を確認するため試掘調査や陸上及び沿岸部の分布調査を行い、ます。また、令和3年度に引き続き、徳之島島内の天城町、伊仙町と連携・協力をし、島内のダイビングインストラクターの指導・監督のもと潜水調査を行います。水底に碇(錨)や陶磁器などの遺物が散布している場合は、写真撮影や位置情報の取得を行います。発掘や過去に採集された資料の整理作業も実施します。</p>			
 		事業費	2,461千円
 		財源内訳	国庫補助金 1,229千円 県支出金 98千円 町負担額 1,134千円
		主な経費	会計年度任用職員 1,020千円 発掘調査機器等使用料 538千円 発掘作業員派遣委託 434千円 旅費 280千円 その他 189千円

4	課名	社会教育課	町誌編さん事業
	係名	町誌編纂室	
<p>前回刊行された『徳之島町誌』は昭和45年に作られたもので、その間に徳之島に関する新しい発見や研究が進みました。そのような新しい発見・研究成果を取り込み、また昭和45年以降の本町の歩みを編さんしています。昨年度は『自然編』『民俗編』を刊行し、本年度は約3万年前から現代までを範囲とした『通史編』の編集・刊行を行います。島の自然(『自然編』)・シマ(集落)の記憶(『民俗編』)・約3万年前からの歴史をまとめた『通史編』をぜひご覧いただけましたら幸いです。</p>			
<p>昨年度刊行した『自然編』と『民俗編』</p>  		事業費	18,434千円
		財源内訳	町負担額 18,434千円
		主な経費	報償費(原稿料等) 5,202千円 印刷製本費 7,000千円 その他 6,232千円

5	課名	社会教育課	みんなで支える家庭教育支援事業	
	係名	社会教育係		
<p>家庭教育は、全ての教育の出発点と言われ、保護者がその子に対して行う教育のことを言います。本町では、家庭教育支援チーム「つむぎたい」を中心として、家庭教育の推進に取り組んでいます。</p> <p>また、家庭教育支援員を委嘱し、親子体験講座の実施や、子育てサロンの開設、各種健診時における家庭教育講話を行うほか、子育てに悩む保護者に寄り添うため、家庭教育相談も随時行っております。</p> <p>【令和4年度実施内容】 ○家庭教育相談 ○親子体験講座の実施 ○家庭教育学級での家庭教育講話 ○子育てサロンの運営 ○各種健診時や就学時健診における家庭教育講話</p>				
		事業費	1,243千円	
		財源内訳	県支出金	500千円
			町負担額	743千円
		主な経費	家庭教育学級報償費	592千円
旅費	217千円			
消耗品費	189千円			
印刷製本費	120千円			
		その他	125千円	

6	課名	社会教育課	インターシップ教育事業	
	係名	社会教育係		
<p>関西及び関東地方での「学ぶ」「交流」「体験」のプログラムを通じた6泊7日間の職場研修です。普段はできない様々な体験の中で、自分の可能性を見出し、将来の夢に向かって挑戦する子どもの育成を目指します。</p> <p>○学ぶ・・・都市部や企業でSDGzの取り組みを学習します。 ○交流・・・関西の郷土会の方々と交流し、都市部での苦労体験や郷土への思いについて学びます。 ○体験・・・様々な事業所や行政機関で、企業訪問や職場体験を行います。</p>				
		事業費	4,110千円	
		財源内訳	町負担額	4,110千円
			主な経費	旅費
		損害保険料		30千円
自動車借り上げ料	300千円			
インターシップ教育受講負担金	450千円			

18. 花徳支所

1	課名	花徳支所	北部地区空き家流動化モデル構築実証事業
	係名	北部振興対策室	
<p>町内でも高齢化が特に顕著な北部地区において、増え続ける空き家対策を推進するため、空き家活用事業者や、空き家の借主が改修費用を負担する「サブリース」による空き家活用法を実証的に行い、費用負担が低廉で持続可能な空き家流動化モデルの構築を図ります。</p>			
		事業費	3,575千円
		財源内訳	町負担額 3,575千円
		主な経費	空き家流動化モデル構築実証事業業務委託料 3,575千円

2	課名	花徳支所	観光拠点連携整備事業
	係名	北部振興対策室	
<p>世界自然遺産登録を契機とした観光客の増加等に対応するため、地域住民や観光客等の道路利用者への安全で快適な道路交通環境の提供や、観光情報の発信・地域製品の販売等の地域振興の拠点となる施設として「道の駅」登録を目指した観光拠点施設を整備します。</p>			
		事業費	50,475千円
		財源内訳	県支出金 26,114千円 借入金 13,400千円 町負担額 10,961千円
		主な経費	基本設計業務委託料 5,900千円 実施設計業務委託料 16,000千円 駐車場設計業務委託料 3,600千円 管理運営計画策定業務委託料 4,000千円 花徳地区地下水電気探査業務委託料 800千円 地質調査業務委託料 3,300千円 基盤造成工事請負費 16,875千円

19. 水道事業特別会計

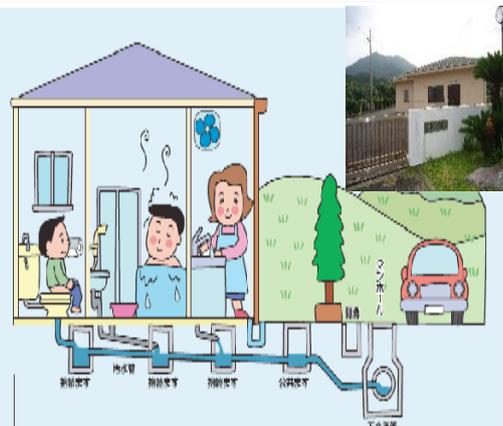
1	課名	水道課	亀津浄水場築造工事事業	
	係名	水道係		
<p>老朽化が著しい徳之島町水道事業の基幹的存在である亀津浄水場の築造を行う。 内容としては、浄水施設の耐食性・耐久性を確保し、耐震性能や水密性も確保することにより安全で安定した水の供給に努めます。</p>				
		事業費	417,000千円	
		財源内訳	国庫補助金	139,000千円
			借入金	278,000千円
		主な経費	工事費	386,000千円
設計委託料	28,000千円			
事務費	3,000千円			

20. 国民健康保険事業特別会計

1	課名	健康増進課	特定健診・特定保健指導・国保保健事業	
	係名	国保保健事業係		
<p>生活習慣病の重症化予防として現状分析・健診結果に基づく保健指導を行い、若年層から自分の健康を考え守ることができるよう生活習慣病対策を重点的に行います。 また、健康づくりの推進と重症化予防対策を実施し、国保被保険者の医療費適正化及び健康寿命の延伸を目指します。</p> <p>○特定健診・特定保健指導 ○特定健診未受診者対策事業 ○早期介入事業（若年健診） ○糖尿病性腎症重症化予防事業</p> <p>○重複頻回受診・重複服薬者対策事業 ○生活習慣病重症化予防事業</p>				
		事業費	13,852千円	
		財源内訳	県支出金	13,107千円
			町負担額	745千円
		主な経費	報酬・手当・報償費	1,824千円
			旅費	187千円
			需用費	660千円
役務費	808千円			
委託料	9,905千円			
使用料	468千円			

2	課名	健康増進課	がんドック受診費用一部助成事業
	係名	国民健康保険係	
<p>○がんの早期発見を目的として、下記の条件を満たす該当者による「がんドック」の検査費用の一部を助成しております。</p> <p>【対象者】・徳之島町の国民健康保険の被保険者で保険税の滞納がなく、以前に受診した事が無い者。</p> <p>【年齢制限・人数】・40歳以上65歳以下（基準日：令和4年6月1日現在）で15名まで。また1世帯から1名とする。</p> <p>【補助額】・検査費用のうち3万円を補助します。</p> <p>【検査機関】・厚地記念クリニックPET画像センター（鹿児島市）</p> <p>【受診期間】・令和4年6月1日（水）から令和5年2月28日（火）</p>			
	検査項目	事業費	450千円
がんドック	1.全身PET検査/CT検査 2.X線CT検査（胸・腹部、内臓脂肪量測定を含む） 3.超音波検査（甲状腺・腹部） 4.血液検査（腫瘍マーカー・血糖・ピロリ菌・胃炎） 5.尿検査・便潜血検査 6.診察・検査結果説明	財源内訳	町負担額 450千円
		主な経費	がんドック助成 (15名×30,000円) 450千円
健特 診定	厚生労働省が定める特定健康診査項目（ヘモグロビンA1c・クレアチニン検査を含む）		

21. 農業集落排水事業特別会計

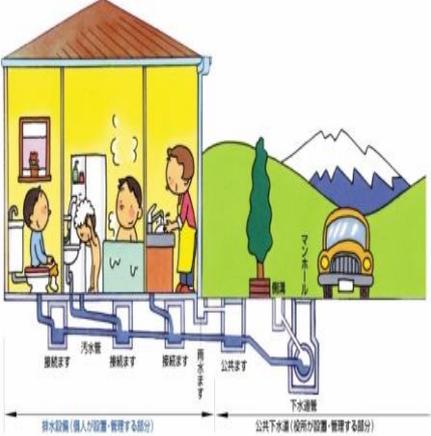
1	課名	建設課	下久志地区農業集落排水事業
	係名	農業集落排水係	
<p>下久志地区において、生活環境の向上・農業用水の水質保全・自然環境保全を目的に、トイレ・台所・お風呂などの生活排水を処理場に集め綺麗にして自然に戻す事業を行っております。</p> <p>施設名：下久志クリーンセンター 使用世帯数50世帯(R4年4月1日現在)</p>			
		事業費	12,404千円
		財源内訳	下水道使用料 1,483千円 町負担額 10,917千円 その他 4千円
		主な経費	施設維持管理委託費 1,800千円 施設光熱水費 600千円 町償元金償還金等 3,160千円 その他 6,844千円

22. 介護保険事業特別会計

1	課名	介護福祉課	高齢者元気度アップ・ポイント事業						
	係名	介護保険係							
<p>平成24年9月より「高齢者元気度アップ・ポイント事業」が開始されました。 この事業は、65歳以上の方が健康づくり活動などに参加すると、参加ポイントが付き、ポイント数に応じて地元商店で使用できる商品券に交換できるというものです。 ポイントを集めて、元気でいきいきとした生活を続けていきましょう。</p>									
		事業費	4,500千円						
		財源内訳	<table border="1"> <tr><td>国庫補助金</td><td>1,125千円</td></tr> <tr><td>県支出金</td><td>2,062千円</td></tr> <tr><td>町負担額</td><td>562千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>751千円</td></tr> </table>	国庫補助金	1,125千円	県支出金	2,062千円	町負担額	562千円
国庫補助金	1,125千円								
県支出金	2,062千円								
町負担額	562千円								
その他	751千円								
		主な経費	委託料	1,200千円					
			ポイント交換分	3,000千円					
			事務費（印刷費）	300千円					

2	課名	介護福祉課	地域サロン事業						
	係名	介護保険係							
<p>高齢になっても元気で生きがいを持ち、住み慣れた地域で、自分らしくいきいきと暮らしていただきたいと思い、そのためには、身近な地域で、「人と人とのつながり」を深めることが重要です。 地域や近隣の人との接点をもつことで「ふれあい」が生まれ、周りの人が高齢者の様子を把握することができ、高齢者の安全の確保にもつながります。 一人暮らしなど高齢者のみの世帯が増加しておりますが、高齢になると家の中に引きこもりがちになり、地域で孤立してしまう恐れもあります。それを防ぐためには地域との「つながり」を作るために高齢者をはじめ地域の誰もが気軽に立ち寄って、お茶を飲んだりレクリエーションをしながらおしゃべりのできる「居場所づくり」の確保に取り組んでおります。</p>									
		事業費	5,400千円						
		財源内訳	<table border="1"> <tr><td>国庫補助金</td><td>1,458千円</td></tr> <tr><td>県支出金</td><td>675千円</td></tr> <tr><td>町負担額</td><td>675千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>2,592千円</td></tr> </table>	国庫補助金	1,458千円	県支出金	675千円	町負担額	675千円
国庫補助金	1,458千円								
県支出金	675千円								
町負担額	675千円								
その他	2,592千円								
		主な経費	運営委託料	5,400千円					

23. 公共下水道事業特別会計

1	課名	建設課	(徳之島町公共下水道事業) やすらぎと潤いのある快適な生活環境の創出と豊かな自然環境の保全
	係名	下水道係	
<p>本町では平成17年度より、公共下水道事業に着手しており、亀津臨海部を中心に整備を進め、現在整備率約68%となっております。今後も快適な生活環境の創出、世界自然遺産に登録された豊かな自然環境の保全を目指し、下水道の整備を進めて参ります。令和4年度は、亀津南区、中区、北区の管路整備を予定しております。</p> <p>また下水道への接続工事について、皆様の負担を軽減するため排水設備接続支援制度を実施しており、令和3年度末には、供用開始区域内で接続率も約60%を達成することができました。未接続の家庭や店舗におきましては、支援制度を有効に活用していただき、下水道への接続に御協力をお願いいたします。</p>			
		事業費	541,695千円
		財源内訳	下水道使用料 30,720千円 し尿浄化槽汚泥受入料 1,848千円 国庫補助金・起債 375,800千円 一般会計繰入金等 133,327千円
		主な経費	施設維持管理委託費 42,200千円 施設光熱水費 9,650千円 委託費(基本詳細設計) 47,800千円 工事請負費 330,000千円 町債元金償還金等 70,910千円 その他 41,135千円

24. 後期高齢者医療特別会計

1	課名	健康増進課	長寿健診
	係名	後期高齢者医療係	
<p>生活習慣病を早期に発見し、重症化を予防するため、「長寿健診(後期高齢者の健康診査)」を1年に1回無料で実施しています。医療機関で通院中の方も対象となります。各種がん検診(同日実施。別途料金がかかります)も受けられますので、いつまでも健康で元気な生活が送れるように年に1回の健診を受けましょう。</p> <p>【長寿健診期間】5月28日(土)～6月6日(月)、7月30日(土)、7月31日(日) ※特定健診と同時実施</p>			
		事業費	2,370千円
		財源内訳	受託事業収入 1626 町負担額 744
		主な経費	委託料 1,970千円 その他 400千円

2	課名	健康増進課	一体的実施事業
	係名	後期高齢者医療係	

医療と介護をトータルでみた地域課題を関係者で共有し、高齢者の保健事業・国民健康保健事業・介護保険の地域支援事業を一体的に実施し、高齢者ひとりひとりの状態に応じたきめ細やかな重症化予防や介護予防支援を行います。
 高齢者の皆さんが住み慣れた地域でいきいきと健康で幸せに生活できる町づくりを目指します。

	事業費	7,268千円	
	財源内訳	受託事業収入	6,885千円
		町負担額	383千円
	主な経費	人件費(地域で活動する医療専門職)	1,275千円
		需用費(消耗品・燃料費)	146千円
通信運搬費		17千円	
会場借上料		30千円	
	繰出金(一般会計繰出金)	5,800千円	